

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

まずは、経済。横浜に活力を取り戻す!

↑政策は続く↑
↓4年間の取組み↓
2019年からの活動の一部を抜粋

Generation Z

Z世代にチャンスをつくる!

若者が夢と希望を持ち続けられる元気な社会をつくり、新産業を育成し、若者世代のスタートアップを応援します。

- 1 Zeroカーボンで新産業を創る!**
温暖化対策の為に制定した脱炭素条例は経済対策でもあります。社会の变革期に脱炭素関連の新産業を創出したいと考えます。例えば農業。植物が吸収するCO2量を証明し、EV自動車メーカーのテスラの様にCO2クレジット市場から収入を得ます。
- 2 医療DXを健康長寿とビジネスチャンスに!**
横浜市の膨大な医療ビッグデータを活用すれば、将来の健康リスクを軽減できます。健康長寿の日本の強みを活かして、アプリ・データ解析等のIT技術を横浜から世界に発信します。
- 3 移動サービスを経済政策に!**
地域交通が便利になり多くの人が行き交えば地域経済が潤います。北欧で使われている MaaS のシステムに、敬老バスなども組み込めば、若者も高齢者も公平な制度として継続できます。

1. 横浜市の脱炭素条例を制定する。(5本目の議員提案案例)
2. 議会運営委員長としてデジタル推進特別委員会の設置
3. たまプラーザにて次世代交通の実証実験を始める
◆ 全国マニフェスト大賞の最優秀賞を受賞

昭和39年8月生まれ。同志社大学商学部卒業。セコム(株)、ソニー生命保険(株)を経て平成19年4月横浜市議会議員初当選。以降4期連続当選。2020年議会運営委員会委員長。2021年〜自民党横浜支部連合会幹事長。元気の源は愛犬との散歩

自民党公認

山下 正人

ずっと住み続けたい街 青葉を目指して!

何を言ったかだけでなく、何をやったか!

実績

- 青葉区に「認知症疾患医療センター」設置を実現
- 市立小中学校に太陽光パネルと蓄電池の設置を推進
- 体育館へのエアコン設置を拡大中
- 学校の災害備蓄品にアレルギー対策品を導入
- 小児医療費助成の所得制限を撤廃
- 中学校給食を実現
- 防犯カメラの設置事業の継続・拡大

お約束

- EV充電器の設置拡充を目指すとともに、地域交通の整備を進めます
- 未就園児の一時預かり保育の拡充を進めます
- スローショッピングの導入で安心して買い物ができる社会を作ります
- 小児医療費の助成対象を18歳まで引き上げます

地域実績
170以上

行田ともひと

- 1967年大阪生まれ京都育ち
- 創価大学経済学部在学中、マレーシア国立マラヤ大学に交換留学
- 日立製作所シンガポール・中国に駐在
- 横浜市議会議員当選3回
- 公明党神奈川本部青年局長
- 田奈在任/妻と3男1女の6人家族

青葉区のみならず、市会に選出された後、12年。私は「ずっと住み続けたい街青葉」を目指して、高齢者支援や子育て、教育環境の整備、防災といった皆様の安全・安心を守るために力を注いでまいりました。これからも何を言ったかだけでなく、何をやったかをおもいっきり、皆様の声をカタチに全力で働いてまいります。

365日 横浜・青葉のために!

これからも「丘の横浜・青葉」で市民の願いを「かたち」にしていきたいと思います。横山正人の目標は努力した人が報われ、納税者が税金にみあうと感じられる政治の実現です。

5 青葉区民との5つの約束

- 1 子育て支援で若者が夢を抱き、輝く横浜。
- 2 住み続けたい街づくり。子育て世代の住環境を守ります。
- 3 人や企業から選ばれる都市を実現します。
- 4 行政サービスの効率化を進めます。
- 5 学校教育の充実を進めます。

自由民主党

横山 正人

横浜のみらいを育む 青葉区在住36年・政治活動16年

中学校給食の早期実施と無償化をめざします

絵本の充実等 魅力ある図書館づくり

敬老バスの交付年齢の引き下げ

子育て経験政治に投入!

青葉の街づくりと防災対策強化!

高齢者の生きがいと生活を守る!

医療と介護の予防に全力!

多様化する女性の生き方を応援!

日本維新の会公認

伊藤くみこ

横浜を日本一子育てしやすい街に!

子どもファーストは未来志向の成長戦略!

子育て支援 → 人口の安定 → 持続可能な社会へ

もう任せてられない! 現役ママが出馬します!

- ◎ 与党(自民党)に子育て当事者がいれば、本当に必要な政策が実現!
- ◎ テクノロジーの進歩を活用できる世代を議会へ!
- ◎ 今にマッチした改革を横浜から始めよう!

プロフィール
1977年5月29日生まれ(45歳)
株式会社natural rights 代表取締役社長
長女(6歳)・長男(4歳)夫(42歳)・母(74歳)
認知症の祖母の介護経験

桐蔭学園高等学校
明治学院大学 法学部法律学科
多摩美術大学 グラフィックデザイン科
NPO法人マタハラNet 代表
アメリカ国務省より「国際勇気ある女性賞」受賞

自民党公認

おさかべ さやか

参政党の政策

新しい国づくりを目指して

国民が希望をもてる国づくりへ

参政党公認

ねごと 信宏

48才 音琴

青葉区をいつまでも住みよい街に

お金をかけない 分かりやすい市政を!

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時~午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。

※詳細はホームページをご確認ください。

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

命とところを守る市政を

プロフィール

看護師・防災士
博士(心身健康科学)

●青葉区育ち、青葉台小学校 ●桐蔭学園高等学校(ハンドボール部) ●慶應義塾大学商学部(体育会ポーター部) ●日本航空CA(客室乗務員) ●桐蔭横浜大学保健室/桐蔭会監事 ●衆議院議員 江田けんじ秘書 ●2019年横浜市議員初当選(1期)

HP・SNSはこちら



- 1 医療・介護・福祉の充実した安心なまち**
●24時間365日対応の医療提供体制の強化。医療・介護施設の充実。終末期医療の充実と介護負担軽減。医療介護福祉人材の処遇改善。
- 2 こころの健康を大切にしたいまち**
●認知症・依存症・引きこもりの予防や早期介入する専門機関の充実。児童虐待・DV・自殺を予防するSOS相談・支援窓口の機能強化。
- 3 防災・減災・復興にも取り組むまち**
●建物耐震化・無電柱化の推進。家具転倒防止や防火対策へ支援充実。災害時要援護対策・福祉避難所整備・医療用非常電源整備の推進。
- 4 皆がいざいび活躍できる「健」なまち**
●多様な地域活動や働く場へ機会の充実。個性あふれる健康事業の推進。地域交通・移動支援の充実。情報格差の解消。バリアフリー化推進。

YES! 安心 **YES! 希望**

子育てしたいまち
未来を担う子ども達とともに育む

住み続けたいまち
安心して暮らせる健康長寿社会

●子育て支援の場、子どもの居場所の充実。保育・教育人材の処遇改善。いじめ・不登校対応窓口の充実。妊産婦からの切れ目のないケアの充実。生徒・保護者の声を大切にした、中学校給食へ向けての取組み推進。人と環境にやさしいまちを次世代へ

●豊かな自然環境の保全。良好な治安の維持。食育・地産地消の推進。プラスチックごみ削減。食品ロス削減。化学物質過敏症対策の推進。ペロソサイト太陽電池等の活用による脱炭素化への取組み強化。



横浜市議会議員 立憲民主党 田中ゆき

「田中ゆき」を全力応援! 衆議院議員 江田けんじ

政策実現力!

- 1 安心して暮らせる健康長寿社会**
●医療、介護、福祉の充実
●きめ細やかな地域交通の充実
- 2 子育てと教育の充実**
●安心して子育て出来る環境の充実
●高い習熟度を得られる義務教育環境の確立
- 3 困難を抱える人のための政治**
●いじめ、家庭内暴力、虐待対策の推進
●女性に対する差別のない、ジェンダー平等な社会
- 4 持続可能な行財政運営と市税収入増加策**
●事業評価制度の改善で無駄な事業の削減
●保有資産の活用やふるさと納税額の増強
- 5 経済活性化と2050年カーボンニュートラルへの取り組み**
●起業・創業支援策の充実
●住宅・建築物の高断熱化や再生可能エネルギー導入の促進
- 6 防災と地域コミュニティ**
●大地震や風水害対策等、都市型の災害対策を強化
●地域コミュニティの活動を支援し、社会課題への取組を充実

全員で食べる 小児医療費 中学校給食 中3まで無償化 実現へ!

4年間の実績

カジノ誘致を阻止できました!

地域交通：青葉区での実証実験スタート
学校教育：学力学習状況調査のデータ分析
図書館：新たな図書館づくりのビジョン策定予算
虐待・DV：LINEでの相談体制確立
待機児童：保育所等情報サイト構築予算
学校：医療的ケア児の支援強化
認知症：若年性認知症コーディネータの増員
など、他にも政策を実現しています

子育て 真つ最中!

プロフィール・経歴など

家族：妻、息子(0歳)

1979年 福島県郡山市生まれ(43歳)
2002年 駒沢大学法学部政治学科卒
2004年 立命館大学大学院政策科学研究科博士前期課程修了
2005年~2011年 衆議院議員 江田けんじ秘書
2011年 横浜市議員初当選。現在3期目

立憲民主党横浜市議員団政調会長
地方議員によるデジタルタウン研究会 副会長
脱炭素社会の実現を目指す横浜市議員の会 幹事
やさしい街あざみ野実行委員会 副会長

詳細はWEBをご覧ください▶
<https://www.fujisakikotaro.jp/>



立憲民主党 藤崎浩太郎 こうたろう

在宅介護を支える

- 介護スタッフの処遇改善をすすめて在宅生活を支えます。
- 移動支援の充実をはかります。

共に育ち、学ぶ

- 障害があっても医療的ケアが必要でも、地域で共に学べるインクルーシブ教育や、多様な学びの場づくりを進めます。

私たちも応援します

- 若林智子
ピピ親子サポートネット 理事長/元横浜市議員、元神奈川県議員
- 向田映子
女性・市民コミュニティバンク 理事長/元横浜市議員、元神奈川県議員

子育て・介護は 社会のしごと

子育てを孤立させない

- 一時保育や親子の集いの広場、派遣型の産前産後ケア、相談事業などで家族を丸ごと応援します。

軍事によらない平和な社会

- 基地機能の縮小をめざします。

循環型経済で 横浜を元気にする

- 原発に頼らない脱炭素社会をめざします。
- 再生可能エネルギーで循環型の経済システムをめざします。



地域政党 神奈川ネット 三浦紀子 のりこ

カジノ止めた 新しい市政をもっと前へ

- 学校給食** 学校調理の中学校給食、給食費無償化
- 小児医療費** 18歳まで無償化、出産費用ゼロ
- 特養ホーム** 待機期間短縮、補聴器補助
- 地域交通** バス路線ミニバス等、地域公共交通の充実
- 気候危機** 打再エネ・省エネで脱炭素、原発ゼロ
- ジェンダー** 平等 賃金格差解消、ハラスメント・痴漢根絶
- 大型開発見直し** 不要不急な大型公共事業誘致大企業への優遇是正
- 開かれた議会へ** 政務活動費領収書のネット公開、議員歳費の適正化検討

横浜港の米軍実動部隊配備NO! 大軍拡より市民の暮らし優先へ

大貫憲夫議員から バトンタッチ

緑の党 推薦



日本共産党 飯田よしき

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時~午後8時

投票日に、投票所へ行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票 4月8日(土)まで

- 区役所投票所 午前8時30分~午後8時
- 臨時投票所 午前9時30分~午後8時

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。

※詳細はホームページをご確認ください。



選挙公報

午後8時まで投票できます
横浜市選挙管理委員会

超行動派。行動力ナンバー1! 地域の声が活動の源です! 旭区発!つなげ市民の声!

- 未来の旭区のために! こがゆ康弘は政策力で市政をリードしていきます!
超高齢・人口減少社会における諸課題の解決に向けて、全力で取り組みます!
- 子育て・教育にお金のかからない制度改革を実現**
 - 子どもの医療費「ゼロ」の対象年齢を中学3年生から段階的に18歳まで引き上げ!
 - 保育所等の0~2歳児クラスの無償化対象範囲を拡大。第2子以降は完全無償化へ!
 - 生徒が満足できる全員喫食の温かい中学校給食を実現。小中学校の給食費は無償化へ!
 - 高齢者・障がい者への福祉施策をもっと身近で使いやすく**
 - 在宅介護を支援する地域密着型施設を拡充し、いつまでも安心して暮らせる社会を実現!
 - フレイル(加齢による心身の虚弱)予防や、認知症相談窓口の設置で地域の支えあいを推進!
 - 障がい者の就労支援や見守りネットワークの強化、親なき後の生活支援で共生社会の実現!
 - 旭区をもっと住みやすく活力あふれるまちに**
 - 区内4つの大規模住宅団地の活性化、鶴ヶ峰駅北口・希望ヶ丘駅周辺のまちづくりを推進!
 - 小型のバス・乗合タクシーなど地域交通を実現! 渋滞緩和に向けた幹線道路の整備促進!
 - 地域防災拠点の運営支援や避難行動計画の普及・啓発で区内の防災・減災対策を強化!

プロフィール
 ○1967年 横浜生まれ(55歳) 早稲田大学・大学院(修士課程)修了
 ○13年間の民間企業勤務を経て、横浜市を志す。市議員現5期 二俣川在住
 ○国民民主党神奈川県支部連合会代表 民主フォーラム横浜市議員団団長

詳しい政策は、こちらにアクセス! www.kogayu.net こがゆ



国民民主党公認
横浜市議員
こがゆ康弘

カジノ止めた市民の力で新しい市政をもっと前へ

- 力をいれます!
- 学校給食** 学校調理の中学校給食、給食費無償化
 - 小児医療費** 18歳まで無償化、出産費用ゼロ
 - 特養ホーム** 待機期間短縮、補聴器補助
 - 地域交通** バス路線ミニバス等、地域公共交通の充実
 - 気候危機** 再生エネ・省エネで脱炭素、原発ゼロ
 - ジェンダー** 賃金格差解消、ハラズメント・痴漢根絶
 - 大型開発見直し** 不急不急大型公共事業誘致大企業への優遇は正
- 開かれた議会へ。政策活動費収支のネット公開 議員歳費の適正化検討



日本共産党 市会議員
かわじ民夫

あなたの「困った」に即行動
 生活相談センターを開設して16年。もっと住みよい旭区をめざし、区役所・土木事務所・警察署に区民の声を届けられました。
 この4年間で、カジノを止め中学校給食、こどもの医療費中3まで無料化を実現できました。これからは皆さんの声を力に、新しい横浜市政を前に動かします。

【かわじ民夫Profile】
 ・横浜市議4期目、市民、文化観光、消防常任委員
 ・1951年生まれ、新潟県立燕工業高校卒
 ・東洋電機製造(株)相模工場に勤務後に日本共産党に勤務、横浜西部民主商工会顧問
 ・家族は、妻と二男、メダカ。中希望が丘在住

市民の声を今こそ市政へ! あさひからはじまるまちづくり ~人に元気を!街に活気を!~

プロフィール
 昭和44年11月21日生まれ54歳
 横浜国立大学経済学部国際経営学科卒業
 横浜国立大学経営学部国際経営学科卒業
 知識と資格を活かし、セミナー講師としても活躍中
 地元横浜、旭区から参政党の理念を伝えます

高年齢者対策
 福祉・雇用促進、認知症対策、見まもり体制の強化、施設や設備の充実(見やすく・使いやすく・わかりやすく)

教育改革
 フリースクールの創設助成、農業実習、給食の質の向上、課外授業等の体験型授業の促進

災害対策
 災害対策用地の創設(仮設住宅・救援物資保管・ヘリポート)
 災害に強いまちづくり

農業活性化
 食料自給率の向上、安心安全な食材の提供による市民の健康増進・医療費の抑制、横浜ブランドの野菜創り

旧米軍上瀬谷通信隊施設跡地
テーマパーク誘致再考で、できること!

参政党 公認 54歳
福田ゆきのぶ

福田ゆきのぶ 選挙事務所
 〒241-0024 旭区本村町 40-2-103
 ☎ 050-3690-8333

福田ゆきのぶオフィシャルサイト
 Twitter・Instagram などホームページからアクセスできます。



参政党 公認 54歳
福田ゆきのぶ

国民に増税の負担を強いる前に 議員定数・議員報酬の削減!

増税反対 議員特権は廃止!
 国民に負担を強いる前に、議員自らの特権を廃止すべきです。議員定数、議員報酬を削減することで負担を示すべきです。

増税反対
 国民に負担を強いる前に、議員自らの特権を廃止すべきです。議員定数、議員報酬を削減することで負担を示すべきです。

鶴ヶ峰駅踏切渋滞問題解消
 行き来が不便な鶴ヶ峰駅踏切の渋滞解消。緊急事態や災害時の発生を踏まえ、踏切渋滞を解消するための対策を推進します。

IT医療の基盤強化
 医療もデジタル化とマイナンバーとの関連が強化されてきました。高齢者でもわかりやすい制度設計も大切です。後期高齢者の医療費も抑制、老後を安心して暮らせる横浜を目指します。

神奈川版新スマートシティ
 IT活用による防災・防犯の推進、自然に逆らわない防災計画、環境未来都市構想の策定、推進

教育無償化
 教育無償化は維新の「二丁目一番地」子育て関連支出等の教育負担軽減。保育士の待遇改善、人手不足解消、大や猫は家族同然です。同行避難ができないなら避難しないという人もいます。私も出ません。

不妊治療が高度で断念した経験から
 全力で応援したいのです。

1965年愛知県生まれ
 横浜市元アナウンサー
 横浜市議員2期
 家族 夫、愛犬こはち(こはちは私の子でも)

増税反対
 議員定数・議員報酬の削減!



日本維新の会公認
くしだ久子

ひとりひとりのまっすぐな笑顔をもっと まっすぐな街を まっすぐな心で!!

●自民党横浜市連女性局長 ●横浜市旭区出身 ●慶應義塾大学卒業
●元古川なおき衆議院議員秘書 ●小学校教諭

1 教育を起点とし、地域の繋がりをはぐくむ!
 多様な児童・生徒に寄り添った新しい教育のあり方の実現に向け、学び方、関わる人、学校システムを変革します。地域コーディネーターや学校運営協議会の活用を促進し、学校を中心として活性化しよう地域づくりを推進します。

2 子育てを全力応援!
 同世代の方々から「横浜で子育ては難しい」との声を聞き、横浜を子育てしたい都市に変え、成人するまで、全ての子どもと保護者が安心して暮らせるよう変化させます。

3 誰もが住みやすい街づくり
 高齢化が進む旭区。高齢者の方や障がい者の方でも安心して過ごしていただくためには、暮らしやすい街づくりが必要です。坂や階段のある地形を活かした街づくりを推進します。

4 「横浜で働きたい」を増やす
 横浜の財政再建、増税に頼らない税収増へ。コンサルタントとしての経験を活かし、企業のチャレンジを様々な角度から支援し、輝ける都市横浜へ進化させます。

5 政治をもっと身近に感じられる市政へ
 一市民として感じていた「市政が何をしているかわからない」を改善。特別自治市に向けて、市民の皆様にわかりやすい説明を行うため、SNSの活用や広報の工夫を行います。

旭区生まれ 旭区育ち 平成生まれの33歳

八ツ橋幼稚園出身、東希望が丘小学校、希望が丘中学校出身。大学卒業後、新卒で株式会社リクルートに入社。社会人3年目を終えるタイミングで、NPO法人を通じて小学校教諭として赴任。専業主婦であるにも関わらず自転車生活を貫き、ついたあだ名は「自転車先生」。NHKの「人生デザインU-29」の番組にも取り上げられた。家族：夫



自民党公認
ますなが 増永あやこ

お約束します

すべての子どもの権利を守る
 共働き世帯、ひとり親世帯の増加やヤングケアラーの存在など、より多様化している家庭環境を支援するため、子どもたちの居場所づくりに尽力します。

人口減少社会を見すえた「持続可能な都市経営」
 人口減少が進む中で、教育・福祉・医療などの市民サービスを維持できる「持続可能な都市経営」に取り組みます。

「地域交通」ネットワークの整備
 だれもが住みやすい街を目指して、路線バスの再編や地域交通サポート事業(コミュニティバスなど)への支援など、地域交通のネットワークを充実させていきます。

応援しています
 夜回り先生 水谷 修
 参議院議員 佐々木さやか

小さな声をカタチに!
 市民相談 1000件 1期 4年 実現した実績 100件

1 安心・安全な「まちづくり」
 カーブミラー設置、道路修繕などのほか、横断歩道塗装、信号機新設など、旭区内70カ所以上で安全対策を実施しました。

2 子育てしやすい「まちづくり」
 学校に通っていない児童・生徒の学習機会の確保のため、オンライン学習教材を活用した「アットホームスタディ事業」の実現を後押ししました。

3 交通が便利な「まちづくり」
 鶴ヶ峰駅付近の連続立体交差事業の早期着工に向けて議会で4度取り上げ、当初計画から1年前倒しの着工を実現しました。

地元出身 鶴ヶ峰中学校、希望ヶ丘高校出身

プロフィール ●1968年生まれ ●横浜市立鶴ヶ峰中学校、神奈川県立希望ヶ丘高校、中央大学理工学部卒業。損保ジャパン株式会社に26年間勤務 ●2019年に横浜市議会議員選挙に初当選。現在1期目 ●党県青年局長、党旭支部長 ●地域では子ども会会長、青少年指導員を歴任 ●旭区鶴ヶ峰本町在住 ●母・妻・子ども2人の5人家族



ひでたか 54歳
 公明党 公認
木内 大

進めています。旭区・横浜の未来!

1 相鉄線を地下化し鶴ヶ峰駅周辺の10カ所の踏み切りを除去する工事を着工しました。
 車渋滞と通学通学の不便が解消。鶴ヶ峰駅北口周辺は、連続立体交差事業と街づくりを一体的に進めます。

2 相鉄・東急の直通化 3/18 に開通しました。
 旭区の利便性が高まりました。

3 テマパーク誘致構想が実現しました。
 経済が活性化する新たな横浜の拠点となります。

4 旭区始め市内に73の病院・保育所・福祉施設を誘致しました。
 市内外からの事業者による施設誘致を積極的に実現して参りました。

5 中学生の給食実現に尽力しました。
 工場建設等の準備があり令和8年度スタートとなります。

6 子育て支援策の充実と介護の質向上を推進してきました。
 介護士・保育士の処遇改善に努めています。

7 大胆な行政改革(市立病院の民営化)を推進しました。
 民間への経営委託に反対する勢力に打ち勝ち黒字化経営に導きました。

8 世界最先進のがん検診センターとウェルネス & メディカル施設構想の実現に努めます。

私のHPを是非ご覧ください →

プロフィール 昭和30年生、関東学院大学、社会福祉法人恵泉会代表、横浜市議員、自民党横浜市連会長代行等歴任



自民党 横浜市議員
佐藤茂

市長交代で市政が変わった! 「1票」! 変えたのはあなたの

前市長時代に、突然勃発したカジノ誘致の問題。絶対に止められないと言われていた。しかし、「絶対に動かさない」と言われていた「政治の山」を動かしたのは、あなたの投じた1票です!

2020年11月 カジノ住民投票・署名20万筆を集める
 2021年1月 住民投票の条例案が議会で否決
 2021年6月 立憲民主党が山中竹春候補を擁立(推薦)
 2021年8月 山中竹春・新市長当選 →カジノ誘致・即刻中止

5 改革 KAKAKU
 データ重視の政策・予算、最上位目標の策定、数値目標改革

4 教育 KOUKOU
 つまずき解消、教育手法の改革

3 子育て KENKOU
 出生率1.71の改善戦略、市民満足度に基づく政策転換

2 健康 KEIZAI
 予防医療プログラム、健康長寿戦略

1 経済 KEIZAI
 総合戦略の策定、真水予算の増額、RePlanディング戦略

4期目の挑戦! 大岩まさかず 5K政策

コゴがPOINT
 市長交代により、カジノ誘致・即刻中止
 中学校給食の実現、デジタル化、小児医療費の無償化 など
 困難とされていた政策が実現へ!

●中央大学法学部 政治学科卒業
 ●民間企業に17年間勤務(日本リース、三井物産、GEキャピタル)
 ●米国公認会計士(US, CPA)合格
 ●2019年4月 横浜市議員に当選(3期目)
 ●「市民・文化観光・消防委員会」委員長、「健康づくり・スポーツ推進特別委員会」委員長、「デジタル化推進特別委員会」委員長などを歴任

詳細はWEBにてご覧ください www.minnanno-yokohama.com



立憲民主党公認
大岩まさかず

選挙公報

午後8時まで投票できます
横浜市選挙管理委員会

泉区を笑顔溢れる街にしたい わたしがめざす4つの想い

- 安心して子育てできる街
 - ★児童手当の所得制限撤廃
 - ★子育て支援策の充実
 - ・医療費 (18歳まで)・保険料
 - ・給食費・おむつ代
 - ・子ども支払い利用料
 - ★中学校給食は業者の宅配費当からあたたかい給食へ
- 福祉の充実と助け合いの街
 - ★全ての人の健康を守る
 - ★地域包括ケアシステムの拡大
 - ・生活支援にかかわる
 - ・介護をする人たちの支援
- 農業のこれからを守る
 - ★地域の活性化
 - ・道の駅などの拠点づくり
 - ・泉区野菜のブランド化
 - ・シニア世代が活躍できる場
- 安心して外出できる街
 - ★子ども・高齢者も安心して外出できる
 - ★地域循環バスや高齢者への福祉タクシーチケット



無所属 坂田 まさみ

新たなコミュニティづくりに挑戦 わたしがめざすワクワク

★10代、20代の将来に対する悩みやワクワクする話し、行政に期待することなど、集まって話し合える場をつくる
★子育て中の方を対象に現在の不安ごとや行政への期待などについて先輩のお父さん、お母さん達と話し合える場をつくる
★子どもたちや高齢者が安心して外出できる街づくりなど都市整備について話し合える場をつくる
★小さな命を守るため、人とペットが幸せになる共生社会をめざし、動物保護、地域猫、去勢活動など、話し合える場をつくる
皆さんが集まりやすい地域の会館や施設を積極的に活用してこのような場をつくり、自分の力で地域の参加者、皆さんの生の声を行政に届けてまいります。

坂田まさみプロフィール

地元の同洋中学校卒業後は、町田学園高等学校 東京スタイリスト学園を経てファッション界へ。その後、OA機器会社・建設会社・地元産廃会社など幅広い経験あり。結婚後、長女、次女、長男と授かり 働きながら家事育児を経験し、現在は家族と母の介護 二匹の愛犬と生活。現在、地域では青少年指導員 4 期目、仕事面では横浜駅西口商店会連合会事務局長として勤務。短所は、感性豊かなのかドラマ・アニメ・CM などでも直ぐに 泣いてしまうのはピカイチです。また、クラフトと常盤は、芯は強く 何事もくじけずやり遂げるところ、なんとかなると思えます！

私達がやる事

- 教育**
 - 人間形成に作用影響して日本成長の促進剤になる力を生み出す事が出来る。
 - 日本人の誇りを持って発展する力が無限大の力となる。
- 力**
 - 未来のために登竜門の扉を開ける能力に限りなく拓く、時代に於いて取り残され、後追い日本。
 - 時代を切り開く先駆者を対象として世界一番手を出してくる事の必要不可欠。
- 老**
 - 高齢者向けの働き方の職場確保する。



ふみひらまつ

新しい市政をもっと前へ

- 学校給食** 学校調理の中学校給食、給食費無償化
- 小児医療費** 18歳まで無償化、出産費用ゼロ
- 特養ホーム** 待機期間短縮、補聴器補助
- 地域交通** バス路線ミニバス等、地域公共交通の充実
- 気候危機** 再生エネ・省エネで脱炭素、原発ゼロ
- ジェンダー** 賃金格差解消、ハラスメント、痴漢根絶
- 大型開発見直し** 不要不急な大型公共事業誘致大企業への優遇見直し
- 開かれた議会へ** 政務活動費帳簿のネット公開、議員歳費の適正化検討



日本共産党 堀江 えり子

学童指導員40年 子どもがのびのび育つ社会に

働く保護者が安心して子育てできるためには、誰でも学童保育所に入れるように行政の支援を増やすことが必要です。市政は日本共産党が4年前に掲げた「カジノ」より「中学校給食」が実現。新しい流れが生まれています。新しい中高齢者も輝いて働き、社会も高齢者も輝いて働ける、女性も高年齢者も輝いて働ける、参加できる横浜市政を目指して頑張ります。

力点

- ・地域住民の要望にそった深谷通橋基地跡地利用
- ・高すぎる学費の軽減
- ・医療・介護を必要としている人全てへ

【堀江えり子Profile】

- ・1950年7月21日生まれ。法政大学法学部(二部)卒業
- ・一般企業で働いたあと、保育園で保育士として働き、その後、中田学童保育所おひさまクラブ、立場学童保育所はなはなクラブで指導員
- ・日本学童保育士協会理事、日本学童保育学会理事
- ・中田北3丁目在住

未来へつなぐ

- 子どもの笑顔あふれるまちへ**
 - ◆保育・幼児教育の質の確保
 - ◆安全な放課後の充実
 - ◆教職員の働き方改革推進
 - ◆ヤングケアラーの啓発と支援
- いきいきとくらせるまちへ**
 - ◆健康ライフスタイル推進で健康寿命延伸
 - ◆高齢者・障害者の地域生活支援
 - ◆生活困窮者の自立支援
- 安心して暮らせる災害に強いまちへ**
 - ◆まちの不燃化・耐震化・無電柱化の推進
 - ◆「女性目線」の避難所対策と災害弱者支援の強化
 - ◆グリーンインフラを活用した減災対策
 - ◆空き家対策の促進
- 住み続けたいまち泉区へ**
 - ◆地域交通の充実
 - ◆伝統文化・スポーツを楽しむ環境整備
 - ◆地産地消と都市農業の活性化
 - ◆緑と憩い、スポーツと防災拠点の旧深谷通橋跡地の活用



立憲民主党公認 ふもと りえ 64歳

#女性の声が政治を変えろ!

ふもと理恵 *プロフィール

- 1959年 大阪市で生まれる
- 高校卒業まで大阪で過ごす
- 1979年 日本女子体育短期大学卒業
- 小学校教員生活スタート
- 横浜国立大学大学院
- ・中田小学校、深谷台小学校
- ・和泉小学校、緑園小学校
- 2010年 横浜市議員補欠選挙初当選
- 2011年 二期目当選
- 2015年 三期目当選
- 2019年 四期目当選
- 2022年 こども青少年教育常任委員長
- 基地対策特別委員会委員
- 横浜市都市計画審議会委員

泉区をもっと楽しむ!

- 次の世代に、明るい未来をとどけたい**
ミドリムシのユーグレナでのベンチャーマインドを活かした明るい未来への推進
- 当事者の声を地域社会の課題解決へ
 - ・シェアオフィスやコワーキングスペースなどの整備でテレワーク、サテライトオフィス事業の積極的支援
 - ・地域でつながるオンライン化：ペーパーレス化、オンライン会議の利用促進
 - 地域経済の活性：泉区をもっと楽しく！
地域を盛り上げる「泉区肉まつり」などのOMOイベントを推進します。
 - これからも、みんなで助け合える街へ
 - ・健康長寿のまちづくり
 - ・若い世代が安心して、子供を産み育てられるような取り組み
- (株)ユーグレナ 社員/自治会長**



無所属 村花 ひろし 46歳

プロフィール

1976年7月7日生まれ
京都府城陽市出身
北海道大学 水産学部卒業
大学院 水産科学研究科修士修了
2006年より朝日ユーグレナで勤務
2022年自治会長 泉区肉まつりを初開催

村花ひろしは、企業や労働組合、宗教団体などの支援を受けずに、選挙や政治活動を行っています。

「経験と実績」人口減少阻止に全力投球!

- 宅地規制を緩和し、建設率、容積率をアップし、子育て世代の転入を促進。用途地域と線引きの柔軟な見直し、市街地調整地域の大胆な見直し。総合的な空き家対策の推進。
- 横浜都市計画マスタープラン改定(令和7)にあわせ、戦略的な都市計画を提唱。
- 東名横浜インターチェンジ周辺土地の活用。農用地を転換し物流・データセンター等の誘致。その上でバスで効率的・収益性の高い農業集約化・大規模化・輸送コスト削減し持続的農業。カーボンプリントアウトを視野としたラックの電動化。自動運転基地を設け全国の物流拠点を確保。スクールの電動化。自動運転基地を設け全国の物流拠点を確保。スクールの電動化。自動運転基地を設け全国の物流拠点を確保。
- 横浜市で生まれる
高校卒業まで大阪で過ごす
1979年 日本女子体育短期大学卒業
小学校教員生活スタート
横浜国立大学大学院
・中田小学校、深谷台小学校
・和泉小学校、緑園小学校
- 2010年 横浜市議員補欠選挙初当選
2011年 二期目当選
2015年 三期目当選
2019年 四期目当選
2022年 こども青少年教育常任委員長
基地対策特別委員会委員
横浜市都市計画審議会委員
- 国立群馬高専・機械工学科卒
●日本コムピア(株) 相鉄建設(株)
●すが義博(前内閣総理大臣)事務所長
●第48代横浜市議会議長
●横浜市議員6期
- 自民党横浜市泉区連合支部支部長
横浜市ボウリング協会会長
学童野球北部球友会会長
親善交流ジュニアリーグ会長
横浜市早朝野球連盟副会長
- 全日本不動産協会横浜支部顧問
神奈川県地産地消協会支部顧問
横浜市管工事協同組合顧問
横浜市地質調査協会顧問
神奈川県測量設計業協会顧問



自民党 かじむら みつる 充

生まれ育った泉区のために! 変える勇気と守る責任!

横浜市は人口減少に転じたことにより行政の財源も減少します。しかし、上下水道や道路等、多くのインフラの維持・行政サービスには多くの財源が必要です。将来の横浜市の財政について、広域的・長期的視点に立って判断をする事が重要です。「財源無くして行政サービス無し」私の家は先祖代々の地で生活を営んでいます。引き続き横浜市・泉区のために日々努力してまいりますので多くの方の応援を賜りますようお願い致します。

- 子育てのしやすいまち 泉区を目指す!
- 水と緑のまち 泉区! 生まれ育った我がまちの環境保全推進!
- 防犯・安全安心 対策を推進!
- 文化の拠点整備と 地域スポーツの 環境整備!
- 災害時に地域 防災拠点が パニックになら ない備えの徹底!



横山 ゆうたろう 49才

プロフィール

母・妻・中学生・小学生の5人家族 ●1973年泉区和泉町生まれ 先祖代々続く農家の長男として生まれる ●善隣幼稚園 ●いずみ野小・中学校 ●県立中沢高等学校 ●東京農業大学卒 ●2011年横浜市議員選挙初当選(3期)

【地域の活動】 ●泉区青少年交通安全連絡協議会役員 ●社団法人泉区支部第13ブロック役員 ●社団法人泉区造園業協会戸塚支部役員 ●泉区PTA連絡協議会副会長等、歴任 ●泉区の空と川に鯉を泳がす会代表(鯉のぼり大会) ●JA横浜和泉支部三家地区支部長 ●泉区ゴルフ協会会長 ●和泉北部連合自治会顧問 ●和泉川中央水辺愛護会顧問 ●財団法人ソフトボール協会第三審判員 ●朝日本ゲートボール連合会第三審判員 ●泉消防団第三分団一団員(2004年入団)

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

磯子区・現職最年少! 唯一の女性候補 無所属 国民民主党推薦

市政に優しさとスピードを!

- 1 子育て・教育にお金のかからない制度改革を推進!**
 - 子どもの医療費ゼロの対象を中学3年生から段階的に18歳まで引き上げ。
 - 保育所等の0~2歳児クラス等の無償化の対象範囲を拡充! 第2子以降は完全無償化へ。
 - 全生徒が満足できる全員喫食の温かい中学校給食を実現。
- 2 高齢者・障がい者福祉をもっと身近で使いやすく!**
 - 小規模多機能型介護施設など高齢者福祉施設の整備を進め、地域密着型福祉サービスの未整備圏域を解消。
 - 就労支援や社会参加ができる環境を整備。見守りネットワークの強化、親なき後の支援や後見の制度を拡充。
- 3 あらゆる世代に優しいまちづくり!**
 - 買い物や通院など日常の移動に必要なコミュニティバスや乗り合いタクシーなど地域の実情に合わせた移動手段の確保。
 - 温室効果ガス削減に向けて住宅の省エネ性能の向上と太陽光パネルの設置補助、資源の再利用による循環型経済を実現。
- 4 もっと住みよい安全安心の磯子区を!**
 - 区内の防災対策を強化。密集市街地の消防力を高め、沿岸部では津波対策として垂直避難場所を確保。
 - JR磯子駅周辺や八幡橋交差点等のバリアフリー化を推進。各駅ではホームドアの整備を。
 - 地域の防犯力強化で高齢者が安心して暮らせる磯子区を!



ふたい 久美子

二井くみよプロフィール

- *1982年9月6日生まれ
- *千葉大学法政経済学部卒業
- *国会議員秘書(13年間)を経て民間会社勤務
- *行政書士/障がい者福祉施設の就労支援員
- *横浜市議会議員1期目(無所属)
- *健康福祉・医療委員会/郊外部再生・活性化特別委員会
- *国民民主党 議員秘書 所属

たけだ勝久

《行動します! 実現します!》

- 1 ガン・うつ・認知症対策**
 - 誰もが「がん検診」を受診しやすい体制を整備します
 - 認知症の人やご家族を支援します
 - 「心のサポーター」養成制度を充実させます
- 2 防犯・防災・減災対策**
 - 防災拠点の機能強化・かけ地対策を推進します
 - 老朽化マンション・団地の再生円滑化を支援します
 - 地域防犯の強化で安全・安心な街をつくります
- 3 子育て支援策の推進**
 - 小児医療費助成制度の対象を高校3年生まで拡充します
 - 児童手当の所得制限を撤廃し18歳まで拡大します
 - 保育所・幼稚園の無償化実現を目指します
 - 放課後児童クラブの支援を大幅拡充し児童の健全な育成を支援します
- 4 磯子・横浜の都市カアップ**
 - 経済政策による安定財源のもとで災害対策や社会保障の充実を図ります
 - 行政の効率化で住民サービスを向上させます



公明党公認 43歳 たけだ勝久 かつひさ

たけだ勝久プロフィール

- *武田勝久 43歳、磯子区在住
- *福岡県立修猷館高校、九州大学農学部卒業
- *同大学院の微生物工学研究室にてバイオマス燃料に関する研究で修士課程修了
- *厚生労働省の登録検査機関に就職
- *参議院議員の公設秘書として国会事務所勤務
- *妻、長男、次男の4人家族
- *趣味: 野球観戦、温泉巡り
- *党本部青年局長

新しい市政をもっと前へ

- 学校給食** 学校調理の中学校給食、給食費無償化
- 小児医療費** 18歳まで無償化、出産費用ゼロ
- 特養ホーム** 待機期間短縮、補聴器補助
- 地域交通** バス路線ミニバス等、地域公共交通の充実
- 気候危機** 再生エネ・省エネで脱炭素、原発ゼロ
- ジェンダー** 賃金格差解消、ハラ・セメント・痴漢根絶
- 大型開発見直し** 不要不急な大型公共事業、誘致大企業への優遇見直し
- 開かれた議会へ** 政務活動費領収書のネット公開、議員歳費の適正化検討



日本共産党 蓮池 ゆきお

困っている人に寄りそい行動する

「住民のためによい仕事をしたい」差別や貧困のない社会ををめざし39年間自治体労働者として活動してきました。カジノストップ、山中市長誕生をめざし、磯子区で頑張ってきました。困った人を誰一人取り残さないが私の原点であり、私の信条です。

力点

- ・電柱の地下化を
- ・音響式信号機の設置を
- ・洋光台地域に移動図書館を

【蓮池ゆきおProfile】

*1952年横浜市生まれ、市立横浜商業高校(Y高)卒、神奈川大学第二法学部卒、1970年神奈川県庁入職、2009年退職、県職員労働組合総連合書記長、神奈川県自治体問題研究所副理事長など歴任、党磯子区委員長、磯子区生活と健康を守る会会長、家族は妻と保護猫、二人の娘は結婚・独立。・森3丁目在住

新しい市政と政策実現へ

めざす! 磯子の未来

- 1 子育てしたいまち No.1磯子! 次世代を育むまちヨコハマ!**
- 2 長生きして良かった! 健康長寿! 都市ヨコハマ! 敬老バス無料化で活動範囲の拡大**
- 3 日本一の教育都市ヨコハマ! 経済格差と学力格差が比例しないまちに学習の基礎基本の定着・デジタル教育の普及**
- 4 防災・減災対策を大幅に増強! 狭あい地域でも安心・安全のまちづくりを行います!**
- 5 駅周辺の活性化で暮らしやすい磯子! 区内各駅利用者の利便性を大幅に向上!**
- 6 次世代に(財政)負担を回さないヨコハマ! 行政サービスの「選択と集中」&「質の向上」**



立憲民主党公認 45歳 中山しんじ

6つの重点政策

神奈川生まれ。実家は個人商店、三人兄弟の長男。駒場東邦中・高等学校(柔道部所属)入学卒業。慶應義塾大学商学部入学/朝日新聞社勤務。衆議院議員 後藤祐一、本村賢太郎(現在:相模原市長)参議院議員 水野素子秘書/衆議院議員 篠原豪政策秘書等 歴任

国会議員秘書として培ってきた約20年の経験! 選挙区のみならずととも!

日々の活動はHP・FBをチェックして下さい!

ホームページ Facebook 自信を持って応援します! 地元選出衆議院議員 しのはら 豪

責任が次代をひらく

- 4年間を振り返り、その先に 自民党市議団の政務調査会長、感染症対策チームの座長という職務を務めた貴重な経験を、横浜のさらなる発展につなげて参ります。
- 2019年度 安全・安心なまちづくり** 超高齢化が進展する中、地域の移動手段としてのバスや乗合タクシーなどの導入に取り組み、台風の被災地に対する迅速な支援を実現し、市長に一層の防災力強化を訴える。
 - 2020年度 感染症対策を推進** 新型コロナ対策チームでは市民・事業者の方々の声を集約し、市医師会との情報共有を進め、横浜市とも連携して迅速な対応に努める。磯子区に新たな発熱外来を設置。
 - 2021年度 脱炭素社会の実現へ** 政務調査会長として横浜市における2050年までの脱炭素社会の実現を目指した「再生エネ条例」の制定に尽力し、市内経済の循環と持続可能な発展につなげることも明記。
 - 2022年度 子供の健やかな育ちを** こども青少年・教育委員会の副委員長として、出産・子育て支援の充実、発達障害児への切れ目のない支援や中学校給食の全員喫食、特別支援教育の推進に取組む。



自民党公認 せきかつのり 関勝則

～人口減少社会に挑み、横浜の持続的な発展につなげる～

横浜における将来人口推計でも急激な少子高齢化による人口減少が予想され、社会保障費の増加と財源不足により、現在の行政サービスを維持することが困難となってきます。今後も都市機能を持続し発展につながる財政の実現に向け、不断の努力を続けて参ります。

経歴 昭和38年3月8日生まれ、屏風浦小、浜中、県立横浜立野高、駒澤大学卒、建設大臣小此木三郎秘書、衆議院議員小此木八郎公設秘書、平成19年横浜市議会議員初当選(現在4期) 現職 自民党横浜市連副会長、横浜海洋少年団団長、ボイスアウト育成会長、区スポーツ協会加盟(野球、バスケットボール、綱引)各会長

詳しくは、http://関勝則.com を検索。フェイスブックやブログもご覧いただけます。

地域が主役 いそご「元気力」

菅義偉先生(内閣総理大臣)からの学び、新たな決意で!

- 「地方分権」、「企業を守る」そして「常在戦場」**
- 未来に責任 10の政策**
- 1.安全をつくる「防災・防犯対策」
 - 2.未来につなぐ「子ども・子育て・青少年施策」
 - 3.未来に開く「教育政策」
 - 4.成長と雇用を創る「経済・中小企業政策」
 - 5.住み続けたい「磯子のまちづくり」
 - 6.地球にやさしい「環境政策」
 - 7.誰もが安心「医療福祉政策」
 - 8.生き生き躍動、「文化芸術・スポーツ政策」
 - 9.市民に身近な「議会改革」
 - 10.未来に責任、「行政運営」
- ・横浜市の特例市「特別自治市」の実現へ
- ・国と地方の税源配分の不均衡の是正を!
- ・子育てしたい街「よこはま」を
- ・横浜経済の回復は、中小事業者への投資喚起から!
- ・朝立ちは、「常在戦場」の原点
- 「当たり前」が通用する社会を創る!**
- プロフィール**
- 1954年 東京都中央区に生まれる
 - 1978年 京都大学法学部卒業 松下電器産業(現パナソニック)入社
 - 1994年 労働組合役員(松下電器産業労働組合・横浜地域連合)
 - 2008年 衆議院議員(第99代内閣総理大臣)菅義偉 秘書
 - 2010年 株式会社サクラ(磯子区岡村)
 - 2011年 横浜市議会議員選挙で当選(現在3期目)



自民党公認 やまもと 山本たかし

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時～午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。

※詳細はホームページをご確認ください。



選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

みなさまのお役に立ちます!!

太田正孝

めざせ市議連続当選12期!!—磯子区民の声を市政へ



無所属 行政書士・社会福祉法人理事長
おたまたまさたか

太田正孝

- 子育てを応援します!**
1 小学校同様の中学給食実施
出産費用の保険適用を進める
- 福祉・医療の充実**
2 高齢者に幸せを! 福祉の充実
敬老パスの無料化
- 市の赤字の解消・減税**
3 議員報酬を半額にする
市民税を減税・水道料金を減額
- 動物愛護推進**
4 犬猫不妊去勢手術支援
犬及び猫の譲渡支援
- 災害対策・交通安全を強化**
5 災害情報の整備、急傾斜地対策
私道整備、信号機・カーミラーの整備

【プロフィール】
磯子小・岡村中・希望ヶ丘高・中央大に学ぶ。昭和54年初当選、地方自治功労により藍綬褒章受章。

推薦 磯子区医師会 推薦 横浜市獣医師連盟

QRコード: 太田正孝 web

子育て

全員喫食の中学校給食の早期開始
自校・親子方式で温かい給食
小中学校給食無償化!

私には夢がある。

介護

逆介護保険の導入で介護現場のがんばりに報える仕組みづくりを推進
介護従事者の支援拡充を 介護従事者の腰を守る、スライディングシート導入支援等の支援拡充を!
訪問医療・介護の推進 高齢者の方々が「住み慣れた地域、わが家で安心して暮らせる」訪問医療・介護の推進

増税よりも「身を切る」改革!

親ガチャにNO! 夢ガチャにYES! 中学生の塾や習い事助成制度を横浜でも

さかい(酒井)亮介 プロフィール
1972(昭和47)年5月生 50歳 O型 中原幼稚園卒
前横浜市議員 / 元市会子ども青少年・教育委員
社会福祉連携推進法人 事務局長 / 慶応義塾大学中退
資格 ● 防災士、地域子育て支援士、介護福祉士実務者研修(旧ヘルパー1級)
地域 ● 岩崎学園付属磯子幼稚園 パパの会初代会長、元屏風浦小PTA委員長
趣味 ● キャンプ、ランニング、スポーツ観戦、読書 家族 ● 共働き妻と中学生の長男



日本維新の会
さかい 亮介
リョースク 亮介

やさしさは力 明るい未来のまちづくりを

新時代の横浜市政は「れいわでかえる! いそごからかわる!」

やっけるふり、やっける感だけ出している「エア政治」には“活”を入れます!

子育て世代を手厚く支援、中学校給食は自校式へ
小中学校の給食費、中学校3年まで子ども医療費、高校学費を無償化。中抜き利権の温床になりかねない中学校給食のデリバリー併当は中止し完全な自校式・調理式へ。子ども食堂は公営化の必要があります。

教育現場の問題に全力で取り組みます
教育委員会および教育長が現場や保護者の意見を「聞かない行政」にならないよう、私自らパイプ役となってアクションにつながるよう目詰まりを無くし、清流化を図ります。

血税をむしばむ利権や悪政に斬り込みます
交通インフラも整備し入場者数をディズニーランド並に見込んで実現性が薄い2027年通称花博。三ツ沢にもう一つ新しいスタジアムを作る計画、再び浮上している山下埠頭IR開発、これらは今提案に目指すべき政策でしょうか。まず優先すべきは市民・区民の生活を支える政策です。

社会福祉をより充実させ安心安全なまちづくりを
今までこの街を支えてくださった高齢者が安心安全に暮らせるまちづくり。介護保険料や自己負担金の引き下げ、マクロ経済スライドで引き下げられた年金は元に戻し、物価高対策としてさらなる上乗せが必要です。

労働環境の改善に全力で取り組みます
労働問題について、各雇用企業へ労働基準法や36協定などコンプライアンスを徹底させる法整備化。非正規社員も正社員と同様の手厚い保障を。

コロナやワクチンを今一度科学的に検証
コロナ騒動前の日常を取り戻すべく、厚生労働省や国立感染症研究所のエビデンスを基に学校の熱発やマスクの効果、ワクチン接種の是非などの科学的な検証をしていきます。

横浜からカルトをなくしていきます
横浜市議 85名に「旧統一教会と関係があったか」というアンケートに回答した議員は約半分! 多数の被害者を生み出し、社会的問題があるカルト集団とは、議員自らが脱落することを市議会で決議し、同時にカルト被害者の救済に、実効性のある市独自の取り組みを行います。

れいわ新選組での神奈川県“初”の公認候補!

市民目線の会社員兼市議をめざします!

神奈川県横浜市生まれ。磯子区在住。1996年 攻玉社高等学校を卒業後、デザイン専門学校を経て出版社・飲食店・印刷会社に勤務。ロジェネ世代として就職超氷河期を経験したことから政治に関心を持つようになる。一掃政治を止め、市民・国民に向けたよりよい政策を行うために政治家になることを決意。40歳から始めた乗道は現在完成。横浜市磯子区の市政委員として活動中。



れいわ新選組公認
もりた 洋平
よへい 洋平 45歳

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時~午後8時

投票日に、投票所へ行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票 4月8日(土)まで

区役所投票所 午前8時30分~午後8時

臨時投票所 午前9時30分~午後8時

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認ください。区選挙管理委員会にお問い合わせください。

※詳細はホームページをご確認ください。



選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

藤村あきこは増税阻止へ!
物価高! 燃料高騰! さらに増税の危機!
増税により暮らしへの不安感が増し
買い控えによる負のスパイラル化へ!
日本経済低迷に繋がる増税に反対し
市政の税金無駄遣いを徹底追求します!

震災や有事に安全な避難対策
東日本大震災など被災地で救助活動経験
ペットも避難できる防災対策を推進!
小さな命を殺処分しない街に変えます!

アニマルポリス窓口設置 ペットは
動物殺処分をゼロに変える大切な家族
命の授業を要求します

無所属 藤村あきこ

濱の歴史文化を愛するハマっ子
放送作家 民放報道番組では
政治問題を追求する番組を制作
日本動物虐待防止協会 代表理事
2021年衆議院選挙15908票
2022年参議院選挙 12万4071票
保護猫カフェを六角橋にて経営

今の政治に**不満** 生活が**不安**なら

国民の声を届ける「藤村あきこ」という選択がある

神奈川区から 新しい風を!

◇ 神奈川区民の**不安を安心**へ◇

街の問題 4月神奈川区ノースドック米軍配備決定
恒久化使用を防ぎ返還を求めます!

食の安全 コオロギ給食導入を阻止!
既に給食導入した自治体があります!
横浜市が導入しないよう反対し続けます

子供 給食・学費の無償化へ! 養育費を
自治体が肩代わりすることで
貧困家庭をなくし子育てしやすい街へ

高齢世帯 高齢者世帯の年金カットを阻止!
施設の高額費用に助成金制度導入へ
老後も安心して過ごせる政策を推進!



放送作家
藤村あきこ

[プロフィール]
経歴: 中国吉林省生まれの45歳、一児と猫二匹の母。東京都立大学大学院で社会保障制度の制度作りを研究(社会福祉学修士)。投資会社、IT/ソフトウェアの分野で営業職として勤務。米国在住中に長女を出産し米国の子育て環境の違いに気づく。
帰国後再就職の壁の高さや育児と仕事の両立の難しさを痛感し、仕事の傍ら子育て支援拡充を目指す中で社会活動。
資格等: 保育士、ホームヘルパー2級、英語、中国語、韓国語



見矢木すえん | Q
https://www.miyagi-suen.com/



国民民主党
みやぎすえん 素延

子育ての「安心」納税の「納得」

- 1 当事者目線の子育て・福祉政策**
 - 保育・幼稚園負担軽減
 - 多子世帯きょうだい区分の見直し
 - 障がい福祉施設の支援メニューの見える化と質の向上
 - 後期高齢者と介護する家族の支援、在宅緩和ケアの推進
- 2 孤立を作らない豊かな地域社会**
 - 地域の大人と子どもが気軽にふれ合う居場所づくり
 - 全世代、多様な人々が交流できる地域のイベントづくり
 - 結婚を望む人の希望を叶える婚活支援制度の実現
- 3 人づくり支援で楽しい街づくり**
 - 学習意欲のある学生に返済免除型奨学金制度の充実
 - 教育費の住民税控除で社会人の学び直しを、応援、支援
 - 教育現場の負担軽減と多様なニーズに対応できる人材育成
- 4 市独自の減税で地域経済活性化**
 - 賃上げや正規雇用へ転換を行った中小企業に法人市民税減税
 - フリーランスへの所得税減税で地域経済活性化と人が集まる街に、「使えるお金」が増える市独自のキャッシュレス還元

改革、そして成長。政策の原点は、

“今、そして未来への責任を果たす!”

日本維新の会

3つの柱と8つの政策

田中紳一が目指す
3つの柱

- 1. 輝く国「日本」
- 2. 選ばれる都市「横浜」
- 3. 安心して住み続けたいまち「神奈川区」へ

田中紳一のモットー“民間の当たり前を行政へ!”

8つの政策

- 1 議員報酬と議員定数の削減による“身を切る改革”を断行
- 2 三ツ沢サッカー場新設構想を含めた新規大型公共事業等、不要不急の支出削減による行財政改革の推進
- 3 ミニバスの投入や区内主要駅から市民病院直行シャトルバスの運行等、地域交通ネットワークの拡充及び利便性向上
- 4 防災・減災・防犯力強化及び喫煙禁止エリアの拡大により、安心・安全なまちづくりの推進
- 5 横浜市独自の規制緩和により、企業誘致や新たなビジネス・雇用の創出を推進
- 6 将来の人口減少社会を見据えたコンパクトで高効率な行政システムと街づくり計画の策定
- 7 教育・子育てへの徹底投資による“選ばれる都市・横浜”を実現
- 8 横浜市立大学の学費無償化 ※一定条件を満たした横浜市民が対象

田中紳一プロフィール
●横浜市出身 ●横浜市立小・中学校卒業
●鎌倉学園高等学校卒業 ●獨協大学経済学部卒業
●横浜市議員 ●総合代理店社員 ●NTTグループ社員
●大学非常勤講師 ●大学経営企画部長 ●大学評議員
●専門・趣味・特技: マーケティング/サッカー/スキー・読書・旅行・料理



日本維新の会 公認
田中紳一

未来に誇れる横浜の実現に向けて!

もっと良い未来へ! 神奈川区を魅力ある街へ

住民本位の市政の実現を訴え市会最年少当選から20年が経過しました。市民の目線に立ち日頃からの活動が大事と初当選から20年間を通じ街頭や街頭で謙虚に耳を傾けながら清廉潔白をモットーに活動を行ってきました。人口減少社会に突入した昨今、今後も魅力ある都市として、持続可能な都市として発展していけるよう横浜市政に全力投球致します!

- カジノ白紙化から**
山下ふ頭を市民の誇れる街として再開発を
カジノに頼らない、観光MICEを中心に一大都市の拠点を目指します
- 中学校の全員給食実施!**
完全実施へ向けて中身の充実を目指します
- 災害に強い安心安全な街づくり**
自然災害に備えるため地域防災力の強化を目指します

中山だいすけ 6期目も全力投球!!



立憲民主党公認
中山だいすけ 47歳

神奈川区で生まれ育った私の責務は 安全・安心な街 神奈川区を創りあげること

平成25年2月、神奈川県神奈川区の皆さまより横浜市にお送りいただき、3期10年、市民に一番身近な基礎自治体の議員として、誰もが共に住み続けたい街「神奈川区」に安全・安心な活力ある神奈川区の実現に向けて取り組んでまいりました。
横浜市は今、生産年齢人口の減少、超高齢化社会の進展により生じる解決すべき課題をかかえています。
次世代へ向けた横浜の発展のために、子育て支援の充実や子育て世代を横浜へ呼び込む施策は確実に推し進めるべき重要な施策です。
しかし、これら実現への財源を生み出す力強い経済の基盤づくりと街づくり、そして将来への投資や新たな人を呼び込むための用地の見直しや規制緩和などの施策の推進が重要です。
また、地球温暖化により頻発に起こる自然災害に対応した強い街づくり、新型コロナウイルス感染症の経験を活かした市民の暮らしと命を守るための感染拡大防止と医療提供体制の構築、高齢化社会における的確な病診連携による地域医療提供の推進、地域防犯力の強化などが「安全・安心・活力ある横浜」を創りあげることが、私の責務と自負し次代につなげてまいります。

主な所属委員会で、所管局の施策を審議してまいりました
1期(平成25~27年) ●経済・港湾委員会 ●孤立を防ぐ地域づくり特別委員会 副委員長
2期(平成27~31年) ●建築・都市整備・道路委員会 副委員長 ●基地対策特別委員会 委員長
3期(令和1~4年) ●市民・文化観光・消防委員会 委員長 ●郊外部再生・活性化特別委員会 委員長 ●温暖化対策・環境創造・資源循環委員会 副委員長 ●水道・交通委員会 委員長



自民党公認
小松りつき

カジノ止めた新しい市政をもっと前へ

- 学校給食** ●学校調理の中学校給食、給食費無償化
- 小児医療費** ●18歳まで無償化、出産費用ゼロ
- 特養ホーム** ●待機期間短縮、補聴器補助
- 地域交通** ●バス路線ミニバス等、地域公共交通の充実
- 気候危機** ●再生エネ、省エネで脱炭素・原発ゼロ
- ジェンダー** ●賃金格差解消、ハラ・セクハラ・痴漢根絶
- 大型開発見直し** ●不要不急な大型公共事業誘致大企業への優遇是正
- 開かれた議会へ** ●政務活動費徴収書のネット公開、議員歳費の適正化検討

横浜港の米軍実動部隊配備NO!
大軍拡より市民の暮らし優先へ



日本共産党 市会議員
宇佐美 さやか

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時~午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。
※詳細はホームページをご確認ください。



選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

いのちを守る暮らしを守る

市民相談 3期12年 3,000件 小さな声を聴く力

- 主な実績
- 中学校給食の実現
 - 小児医療費 中学3年生まで完全無償化
 - 市立小学校の全室にエアコン設置
 - 内水ハザードマップの作成
 - ヘルプマークの配付
 - コミ出しが困難な世帯をサポートする「ふれあい収集」
- 国政とヨコハマのネットワークで実現を目指します
- 5つの安心
- 1 安心の子育て環境へ。**
 - 小児医療費助成高校3年生迄、所得制限の撤廃、完全無償化
 - 出産育児支援金の拡充、妊娠から出産・子育てへの伴走型支援の推進
 - 市立中学校の給食の拡充、食育の推進
 - 2 防災・減災を政治の主流に。**
 - 災害情報の伝達手段の強化、情報伝達が困難な方等への多様な配信
 - 災害時要援護者支援、地域防災拠点の機能強化
 - 避難行動計画(マイタイムライン)、避難ナビ、浸水ハザードマップの啓発普及
 - 3 物価高から暮らしを守る。**
 - 電気・ガス料金の高騰対策
 - 物価高対策を強力に推進!
 - 4 輝く人生100年時代へ。**
 - 带状疱疹ワクチンの定期接種化を目指します
 - 認知症対策の強化と高齢者の孤立防止・居住支援
 - 障害者支援・生活困窮者支援、自殺対策、依存症対策の推進
 - 5 夢が広がる神奈川区の未来へ。**
 - 地域交通の維持・充実、新たな交通サービスの推進(三枚・菅田・羽沢・羽沢南等)
 - 中央卸売市場と連携した賑わいの創出や健康に寄与する都市空間の創出
 - 神奈川区の商店街・農業・緑・コミュニティを活かした循環型経済の推進



公明党公認
竹内
やすひろ

プロフィール

- 横浜市出身62歳
- 公明党神奈川県本部幹事長代理
- 公明党横浜市議員団副団長
- 藤沢市議会議員を経て横浜市議会議員現3期
- 東海大学付属相模高校卒(硬式野球部) 原辰徳氏3年時の1年
- 産業能率大学卒
- 神奈川消防団第八分団所属
- 防災士
- 妻と3女の5人家族&家ネコ2匹

公式ホームページ LINE 友達登録

もっと嬉しい横浜へ。4期目にチャレンジ!

守る。 育てる。 創る。 変える。

- 徹底的な歳出改革を断行し、公有資産や遊休資産の積極的な活用を推進します。
- デジタル市役所・区役所を推進し、窓口に来なくてもスマートフォンやパソコンで手続きを簡素化します。
- 公共施設の再整備には民間活力導入を推進し、財政負担を減らします。
- 横浜ならではの商店街をはじめとする小規模中規模事業者の方々の継続的な支援策を構築します。
- 横浜市民の方々の足となる地域交通を公明連携で推進し、新たな交通ネットワークを整備します。
- 3月の東部方面線の全面開通を契機に、羽沢国大前駅のまちづくりエリアの拡大と第二京浜羽沢インターのフルラン化を実現します。
- 横浜市内外から来る方々の食の玄関口である横浜中央卸売市場の活性化と山内ふ頭を市場のにぎわい拠点として整備します。
- 上麻生線と国道15号線の接続の道路整備を検討します。
- 令和8年度からスタートする中学校給食の全員喫食に向けて、温かくおいしいメニューの提供や昼食時間の確保にアレルギーやヒールカンに配慮した給食を進めます。
- 学童保育と放課後児童クラブの負担軽減、特に2人以上の兄弟姉妹で通う場合の負担軽減策を検討します。
- 特別支援学校の通学支援、村を巡回するバスを推進します。
- 横浜東部方面の小中一貫校を設置します。
- 新型の感染症対策の推進等、公明連携による新たな救急医療体制を構築します。
- がん予防・早期発見・緩和ケアの取り組みを進め、横浜ならではの先進医療体制を構築します。
- 建設物の耐震化や無電柱化、通学路確保を含むかけ地対策、狭い道路の拡幅や緊急輸送路の確保を進めます。
- 災害時の応急処置として救急セットの市内への配布・活用を進めます。



自民党公認
ふじしろ
哲夫 43歳

ふじしろ哲夫プロフィール / 昭和54年12月6日(43歳) 横浜生まれ ●平成23年横浜市議員初当選(3期連続当選)

【現職】自民党横浜市連 筆頭副幹事長 ●自民党神奈川区連合支部 幹事長 ●神奈川区サッカー協会・ボウリング協会 会長 ●城郷少年少女ソフトボール連盟 会長 ●NPO法人ライフネットスポーツクラブ 副理事長 ●横浜市少年少女ソフトボール連盟 顧問 ●神奈川区ソフトボール協会 顧問 ●神奈川区ソフトテニス協会 顧問 ●神奈川区商店街連合会 顧問 ●神奈川消防団第9分団 団員 ●自衛官募集相談員 ●保護司 他

公式ホームページ www.fujishiro-tetsuo.com/

福祉で社会はもっとよくなる 様々な福祉の増進を。

生活困窮者支援相談員として福祉の現場で働く中で、あまりにも少ない公助と自己責任を強いる政治を変えたいと思いました。市民や地域のために行政があり、その逆ではありません。行政の都合や利権、資本家のための政治ではなく、横浜に住む私たちの暮らしが安定し、豊かになる政策をすすめていきます。

- 奨学金の補助** 学生の2人に1人が奨学金を受給する時代。給付型の拡充や補助を。
- 不妊・不育治療支援** 「先進医療」の助成金制度の導入等、治療を受けやすい環境づくり。
- 生活困窮者への積極支援** 必要な支援を行政から、縦割りではない、横断型の支援を。
- 高齢者福祉の拡充** 当事者のサービス向上だけでなく介護者の待遇向上も。
- 障がい者が親なき後も安心して暮らせる施設・地域移行** 誰もが安心して暮らせる町を。

水島順二(みずしまじゅんじ)プロフィール

- ・産院：母子保健センター
- ・横浜市出身 三枚町在住
- ・県立鶴見高等学校卒業
- ・神奈川大学法学部卒業
- ・元アマノ社員(第6名)
- ・元困窮者支援相談員

利権にNO!
みずしまの姿勢

暮らし、当事者を第一に考えます。
福祉を後退させない。
税の浪費や不公平、不正を許さない。
自然環境を守る。

地域のこと、しっかりと。

- ① 三ツ沢公園再整備計画 桜山、自由広場を守る
- ② 二谷・斎藤分小学校統廃合反対 斎藤分小学校は単独で存続を
- ③ ノースドック早期返還を 米軍新部隊配備反対
- ④ 中学校給食は校内調理方式で デリバリー給食『全員喫食』移行に反対

無所属 国政政党や宗教団体、企業、労働組合から一切支援を受けず活動しています。



みずしま
じゅんじ
順二
39歳

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時～午後8時

投票日に、投票所へ行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票 4月8日(土)まで

区役所投票所 午前8時30分～午後8時

臨時投票所 午前9時30分～午後8時

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。

※詳細はホームページをご確認ください。



選挙公報

午後8時まで投票できます
横浜市選挙管理委員会

どことん 完全無所属 横浜市・金沢区を 市民目線で「子育てしやすいまち」No.1に!

教育のプロとして、小中高生の「生きる力」を育める世の中をつくりたい
真摯にやり遂げます

- 待機児童・保乳児童 0 になるまで
 - ▶1・2歳児の受け入れ枠確保
 - ▶保育者の確保・処遇改善
- 小中高生の満足度 90% 達成に向けて
 - ▶教員の働き方改革(教員の負担減)
 - ▶中学校での「全員給食」の実現
 - ▶児童虐待・いじめの撲滅

約束 1. 「ほめる達人」として、横浜市・金沢区の良さを見つめ続けよう

約束 2. 完全無所属という立場を大切に、横浜市民・金沢区民の皆さんの思いやお声を、一切のしがらみや忖度なく、自分の目と耳で受けとめたい

約束 3. 開かれた活動、さらには発信する活動を心がけ、駅や街で、皆さまと顔の見えるやり取りを続けよう。活動を通じて知り得たことは、機密事項や個人のプライバシーに関する事項を除いて、全て開示します

プロフィール
▶1976年 宮城県仙台市生まれ
▶横浜市立永野小学校卒業
▶早稲田大学教育学部卒業
▶大学卒業後、広告代理店に4年間勤務
▶マーケティングやセールスプロモーションについて学ぶ
▶その後、教育サービス業に約20年勤務
▶横浜市内での勤務も約20年
▶金沢区内での勤務は約7年 横浜市市民歴15年超



無所属 しんや ひとしや 仁

「ほめる達人」として、横浜市・金沢区の良さを見つめ続けよう

完全無所属という立場を大切に、横浜市民・金沢区民の皆さんの思いやお声を、一切のしがらみや忖度なく、自分の目と耳で受けとめたい

開かれた活動、さらには発信する活動を心がけ、駅や街で、皆さまと顔の見えるやり取りを続けよう。活動を通じて知り得たことは、機密事項や個人のプライバシーに関する事項を除いて、全て開示します

「圧倒的」行動力! 輝く金沢へ ひとりにより添い、皆さまの声を「カタチ」に!

たけのうち猛は、2015年4月の初当選以降、地域実績は300件以上!
「皆さまに身近に感じて頂ける存在でありたい」と、日々市内・区内を「猛」ダッシュ!

- 「集い、賑わい、成長する街へ」
 - 金沢海釣り遊歩道(仮称)の建設を推進
台風で破壊された護岸を迅速に復旧、憩いと賑わいの場として再生。2023年春にオープン
 - 金沢区の魅力を全国に発信
八景島、金沢動物園など、魅力ある観光都市・金沢区を全国へ強力に発信します
- 「子育てに優しい街へ」
 - 出産費用補助の拡充を推進
令和5年度に42~50万円に増額決定。さらに神奈川県平均出産費用56万円への増額を目指します
 - 小児医療費助成を拡充
2023年8月から3歳まで全ての児童の医療費が無料へ。引き続き、高3までの対象拡大を目指します
- 「災害に強い街へ」
 - 崖地対策・河川改修を推進
大道中学校校庭横の崖地安全対策を推進
 - 避難所の環境を快適に
学校体育館へのエアコン設置を推進、段ボールベッドの備蓄を実現、全ての公共施設にWiFi環境を整備
- 「暮らしやすい街へ」
 - 認知症対策を強力に推進
 - 地域交通の充実へ
 - 歩行者に優しく渋滞も緩和へ
国道357号の横須賀への延伸と合わせて、君ヶ崎交差点・六浦交差点など国道16号の歩道橋の再整備・横断歩道設置を目指します

【プロフィール】
●2015年横浜市議会議員初当選、2期 ●1974年生まれ。48歳。金沢区在住(大分県大分市出身) ●妻と2女の4人家族。金沢消防団第1分団所属 ●創価大学法学部卒業。米国ワイオミング大学大学院公共政策学修士課程修了

たけのうち猛 オフィシャルサイト
takeouchimamoru.com



公明党公認 横浜市議会議員候補
たけのうち 猛 (48歳)

「住んでよかった、ずっと住み続けたい」と思える金沢区の未来をめざし!!

私は、平成三年の初当選以来、多くの皆様を支えられ、議会活動・地域活動に取組み、様々な公約を実現する事ができました。引き続き、政策を停滯させざる事なく、積み上げてきた努力と実績を生かして、より一層、皆さまのため、金沢区民のため、働かせていただく所存です。

- ◆中学校(全員)給食実現!
(2026年度から完全実施)
- ◆小児医療費(中3まで)の無償化!
(2023年8月から実施)
- ◆デジタル化(DX)の推進
※出産費用無償化・敬老バス無料化!
(2023年度調査費が計上)
- ◆子育てしやすいまち!
 - ・保育所の定員増により待機児童の解消
 - ・こどもの貧困・児童虐待対策の充実
 - ・いじめ・不登校・教育施策の充実
- ◆地域医療・福祉の充実!
★災害に強い安全・安心な街づくり!
★通勤・買い物に便利な街づくり!
★米軍基地返還・跡地利用の促進!

プロフィール
1949年 栃木県那須郡黒羽町(現、大田原市)に生まれる。
横浜市立港南高校、東京理科大学理学部数学科卒業。
1965年 日本飛行機株式会社、日本飛行機労働教育宣伝部長、副執行委員長 歴任
1991年 横浜市議会議員初当選 連続8期当選
2019年 横浜市副市長

◆主な役職
・金沢区少年軟式野球連盟会長・金沢区軟式野球連盟各賞会長
・シニアリーグ東金沢シニア顧問・金沢区ソフトボール協会顧問
・金沢区少年・少女ソフトボール協会顧問・金沢区ソフトボール協会顧問
・小林寺善法蓮聖金沢文庫道院顧問・金沢区ミニバスケットボール連盟顧問
・金沢区木通晴子連絡協議会顧問・富岡商店会(富岡商店会)顧問



立憲民主党公認
やたべ 孝一 (71歳)

人づくり まちづくり 幸せづくり

のりみ 2023 統一地方選金沢区における公約

- 朝比奈インター直進化
- 旧横浜検疫所一号停留所の保存、旧川合玉堂別邸跡地課題
- 南部市場駅山側の返還地と国有地を合わせた再開発
- 商店街・漁港の賑わい活性化、農業支援
- 都市計画道路横浜浜子線・泥亀釜利谷線の促進
- 安心して出産・子育てができ、子供達がイキイキと輝く教育環境の充実
- 並木北・幸浦駅のエレベーター設置
- 女性の心・身体・活躍支援
- 釜利谷の待橋拡幅、侍従川の治水、六浦川の護岸補修
- がけ・狹険・空き家等対策
- 金沢区休日急患診療所建替え支援
- 高齢者、障害者、シングル家庭、困難な課題を抱える若者支援
- 朝比奈・六浦地区バス路線の実現
- 踏切の安全安心の為の拡幅
- 観光・歴史文化伝承・eスポーツの充実

12年間の主な実績
●2019年の台風15号による高波被害における工業団地への一早い支援・護岸工事●能見台第2号踏切拡幅、大連コスタ前の歩道拡幅、富岡や八景イオン前など道路拡幅多数●小児ホスピタル「うみとらのうち」を金沢区に誘致・運営費補助●能見台駅前商店会・六浦南商店会のイベント実施+コロナ禍における宅配サービス(三河屋六ちゃん)を実施●金沢文庫西商店会立上げ+金沢区プレミアム商品券(4800万円)発売による商店会活性化●南部市場跡地の活性化、漁港の賑わい・農業支援、小栗貯油施設跡地公園整備●産後ケアシステムの充実支援●子育ての拠点・親と子のついで事業への充実支援●特別支援老人ホーム建設時に地域住民の方々の仲介●ココハマ市民まちづくり推進事業への支援●金沢区FMFM開局、区との災害時における防災協定支援●金沢まごころの会によるゴミ屋敷の片付けや、瀬戸神社の護岸工事のクラウドファンディング立上げ●金沢区子ども会連絡協議会の事務局長として区民によるお芝居の実現●女性の課題解決や支援の為に「横浜ウーマンズライヴ協会立上げ」

はい! 進んで、のりみが行く!
喜んで、働きます。



高橋のりみ 公認 (57歳)

やればできる。実現力!! 愛する金沢再生プランver.5

- 1 人口減少対策
暮らし・子育てが楽しくなる金沢区に若い世代が集います
 - 2 地域の交流
地域交流拠点を多角的に展開し人々が集う機会を増やします
 - 3 経済の育成
金沢区内の地域に根ざした元氣な中小企業や商店街を花開かせます
 - 4 観光振興策
横浜市南部地域の体験型観光の拠点としての金沢区を創ります
 - 5 権限の委譲
[特別市]の法制化と、市から区への権限の委譲を進めます
 - 6 議員の改革
横浜市では最先端の議決された議会を目標に改革を進めます
- 黒川まさるのローカルマニフェスト「愛する金沢再生プランver.5」の詳細は下記のQRコード、ホームページ、個人ブログなどでご確認ください。
- 黒川まさるプロフィール
1965年金沢区野島町生まれ。天使幼稚園、聖マリア小、早稲田中・高等学校、成城大学を卒業。会社員、会社経営を経て、現在、黒川、自民党金沢区支部支部長。趣味はランニング、茶道・読書など
- 過去の主な役職・議会での経歴
自民党横浜市連支部長
横浜青年会議所理事長ほか
健康福祉局健康推進課長
健康福祉局健康推進課長
健康福祉局健康推進課長
健康福祉局健康推進課長
市会運営委員長ほか
- 2014年 マニフェスト大賞グランプリ よこはま自民党
2016年 マニフェスト大賞最優秀賞 黒川まさる
2018年 マニフェスト大賞特別賞 よこはま自民党
2022年 マニフェスト大賞最優秀賞 よこはま自民党
- マニフェスト大賞とは、全国の議会議長等による二十件超の政策や取組の応募を学識経験者らによる審査委員会が審査、表彰するイベント。
主催 マニフェスト大賞実行委員会 共催 早稲田大学マニフェスト研究所



自由民主党公認 (57歳)
黒川まさる

身を切る改革、維新はやる。改革、

日本維新の会 坂井 太の市政八策プラス1

- 中小企業の経済支援 雇用の創出
- 行財政改革による将来への政策財源の確保
- 安心して子供を育てるための助成
- 地域医療連携バスの構築
- 地域包括ケア育成の更なる充実
- 海と山のハーモニー 環境にやさしいまちづくり
- 地域のために活動する人の育成
- 契約トラブルから市民を守る
- 激甚災害への迅速対応

坂井 太プロフィール
1967年12月3日 横浜生まれ
日本大学経済学部卒業(演劇部)・日本大学文学部哲学系卒業
日本大学大学院グローバル・ビジネス研究科ヘルス&ソーシャル・ケアコース修了 経営学修士、MBA
「サリーム」を経て学習塾経営、病院職員秘書、参議院議員公設秘書、介護職初任研修修了、寮母、横浜市議員(4期)
PTA会長、高校同窓会会長・保護司(10年)、スポーツ推進員(10年)

私たちが推薦します
日本維新の会 共同代表 吉村 洋文
衆議院議員 浅川 義治



日本維新の会 公認
坂井 太 (さかい ぶとし)

カジノとめた市民の力で 新しい市政をもっと前へ

- 学校給食 学校調理の中学校給食、給食費無償化
 - 小児医療費 18歳まで無償化、出産費用ゼロ
 - 特養ホーム 待機期間短縮、補聴器補助
 - 地域交通 バス路線ミニバス等、地域公共交通の充実
 - 気候危機 再生エネ、省エネで脱炭素、原発ゼロ
 - ジェンダー 賃金格差解消、ハラ・セクハラ根絶
 - 大型開発見直し 不要不急な大型公共事業誘致大企業への優遇是正
- 困っている人により、より行動する
医療機関やコンビニで働き、地域では困っている人に寄り添うことができ、市政は日本共産党が4年前に掲げた「日本共産党より中学校給食」が実現。小児医療費は中3まで無料化に、新しい流れが生まれています。この市政をもっと前に進めるためには働く母親女性の視点を反映させることが大切です。頑張りましょう。
- 【ますだ茂代Profile】
1958年静岡県生まれ、静岡県立藤枝西高校卒業
名古屋医学技術専門学校を卒業し、臨床検査技師として働く。1983年に横浜市に転居し、神奈川診療所等へ勤務。新日本婦人の会金沢支部で中学校給食の実現などの活動に注力し、家族は夫と子ども3人、富岡在住、趣味は料理や手芸など



日本共産党
ますだ 茂代

選挙公報

午後8時まで投票できます 横浜市選挙管理委員会

もっと笑顔に！もっと良い未来へ！ 切実な声を市政に

かじおが目指す 4つのビジョン



HPIはこちら



立憲民主党公認 かじお あきら

- I 見守り、支え合いのまちづくり
II 元気で健やかに暮らせるまちづくり
III 安全・安心なまちづくり
IV 区民にやさしいまちづくり

1969年3月9日生まれ。大阪芸術大学芸術学部写真学科卒業。2019年4月、横浜市議員初当選。

実現力No.1! 3期12年間の地域実績は300件以上!
この4年間の主な実績
物価対策 国と連携し電気・ガスの負担軽減、「レシ活」(効果350億円)や給食費の値上げ抑制を実現。



公明党公認 安西 あんじろ ひでとし

- 安西ひでとし 4つのお約束
1 物価高対策を推進
2 子育て世代を応援
3 安心の暮らしを約束
4 港南と社会の新たな課題を解決

「無所属」の力で市民の声を反映する 「横浜」市政へ



無所属 かみで 上出 剛久

- ①経済活性化・街づくり支援!
②医療・福祉・社会保障・子育て支援!
③国際性豊かな活気ある社会づくり!
④スキルアップによる産業の活性化!

上出剛久 経歴 横浜市立大学卒 会社員(主にITエンジニア・ヘルスケア関連)

私は平成15年、10,713名の方々のお力添えで初当選させていただき、以来5期20年、「市政へ…選ばれ応えていく責任」を、政治信念に「地域の力を活かし、もっと住み良い港南区」の構築へ、議会活動に邁進してまいりました。



自民党公認 せのま やすひろ 康浩

- 健康で生き生きと暮らせるまち
安全・安心して暮らせるまち
治安の良いまちへ…自治会・町内会の防犯カメラ設置などへ支援強化

街に出る!現場に出る! 未来のヨコハマのために 経済活性化を推進



自民党公認 たのい 一雄

- 未来のヨコハマのために財政健全化と経済活性化で賑わいのある横浜実現へ!
管義偉前総理とともに 横浜・港南区の成長へ

管義偉前総理の「留守番隊長」として横浜市民の声を国へ届け、国政との連携にも取り組んでいます

偉い人達が考える少子化対策はズレている。

私が市議会議員を目指す理由
私は母子家庭で育ち、小学校時代はいじめられっ子でした。高校は定時制に行き、就職はアルバイトとして働きながら、夜は学校へ通い、演習部や合唱部に所属していました。



無所属 飯島 天太

カジノを止めた市民と共に 新しい市政をもっと前へ



日本共産党市会議員 みわ 智恵美

- 小児医療費 18歳まで無償化
学校給食 学校調理の中学校給食・給食費無償化
特養ホーム 待機期間短縮・補聴器補助
地域交通 通学路の死亡事故ゼロ・バス路線ミニバス拡充
気候危機 打・再エネ・省エネで脱炭素・原発ゼロ
ジェンダー 賃金格差解消、ハラ等・スト・痴漢根絶
大型開発見直し 不要不急大型公共事業・災害に強いまちづくりへ

身を切る改革+徹底した行財政改革=次世代への投資

- 教育の無償化、給食の無償化(子育て費用の6割が教育費)
1 身を切る改革の断行 議員の利益優先ではなく、横浜市民の利益優先
2 徹底した行財政改革
3 教育の無償化・給食の無償化・出産費用の無償化
4 保育児童解消と病児保育室整備拡充
5 ベーシックインカム(最低所得保障)導入



日本維新の会公認 山田 隼

選挙公報

午後8時まで投票できます
横浜市選挙管理委員会

- ◎カジノ(IR)の横浜誘致の撤回を実現!
◎8月から中学3年までの小児医療費無償化実現!
◎2026年度から「中学校の全員給食」実現へ!

立憲民主党公認 大山しょうじ
5期20年、皆様の声を市政に届け、信頼される市政の実現のため行動してきました。今後は「動けば、変わる」をモットーに、「現地・現場主義」

立憲民主党公認 大山しょうじ
「直接対話」で、市政の改革、地域課題の解決に全力で努めて参ります。

みしまりえ
憲法第13条自己決定権の回復 個性を重んじる環境づくり
エックス線検査を任意に
外国人参政権を認めない
知的な好奇心を育み、発展ある社会をつくる

みしまりえ 無所属
取得資格
測量士、土地家屋調査士、三陸特、中学校教諭一種免許(社会)、三アマ、高等学校教諭一種免許(地歴・公民)、宅地建物取引士、歯科衛生士、栄養士、全経簿記検定2級 ほか

「育ち」を支える 確かな実績
～ハラスメントは、いらない!～
乳幼児一時預かり事業 34ヶ所に増加!
病児・病後児保育事業 29ヶ所に増加!

無所属現職(1期) 大野トモイ 44歳
カジノRを阻止しました!
中学校給食 任期3年目に実現した中学校給食

党派を超えて、地域の課題解決に全力。
だから無所属、選ばれ続けて4期目へ
対話を重視し、真に市民と地域が主役の市政を実践!

有と希よた 無所属
4期16年「くらしを守る、いのちを守る」を掲げ、市政に取り組んで参りました。

立憲民主党女性唯一の公認候補
かざまあさみの「新しい横浜6つの政策」
1 「出産費用ゼロ」・「教育の無償化」
2 エssenシャルワーカー・非正規雇用・フリーランスの労働環境を改善

立憲民主党公認 かざまあさみ 36歳
エイベックスで約8年働いた後、貧乏バックパッカーで世界を周り、多様な価値観、社会の不公平を体験し、若者・女性・母親の視点から政界には改善すべき課題がたくさんあると実感し、市政へ挑戦。

くらしを守る! いのちを守る!
誠実、一人の声を大切に
子育てしやすいまちを目指します!
小児医療費助成制度の対象を高校3年生まで拡大し、所得制限の撤廃を目指します。

公明党公認 望月やすひろ
4期16年「くらしを守る、いのちを守る」を掲げ、市政に取り組んで参りました。

港北の輝く未来を創る
物価高 地域課題 人口減 防災減災
大倉山駅前タクシー乗り場の新設や菊名法隆寺跡地の拡幅など、地域の長年の課題を解決してまいります。

自民党公認 福地しげる 49歳
大倉山駅前タクシー乗り場の新設や菊名法隆寺跡地の拡幅など、地域の長年の課題を解決してまいります。

かけがえのない人が価値のある人
それはお母さんです
私たちは応援しています!
私武田邦彦
科学者 参政党外部アドバイザー

参政党公認 いそじまたくや 44歳
人は皆「お母さん」から生まれてきました。お母さんを大事にすること、子供を大事にすること、横浜の将来を大事にすること、これら3つの想いを胸に、情熱と行動量で、市政の「頼れるお父さん」を目指します!

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

新しい市政をもっと前へ

- 学校給食** 学校調理の中学校給食、給食費無償化
- 小児医療費** 18歳まで無償化、出産費用ゼロ
- 特養ホーム** 全ての人の待機期間半年に短縮
- 地域交通** バス路線ミニバス等、地域公共交通の充実
- 気候危機** 再生エネ・省エネで脱炭素、原発ゼロ
- ジェンダー** 賃金格差解消、ハラスメント・痴漢根絶
- 大型開発見直し** 不要不急な大型公共事業誘致大企業への優遇は正

植木やります! 開かれた議会へ、**横浜港の米軍実動部隊配備NO!** 大軍拡より市民の暮らし優先へ



植木 まりこ 日本共産党

ことも達しに平和な横浜を残したい。看護師30年。患者さんに寄り添い、その人らしく生きる援助をしてきました。看護や福祉は平和であらねばならない。誰の子でも殺さない。殺させない。白衣を再び戦の血で汚さない。年寄りまで、栄区に住んでよかったと思える街に、皆さんの声を市政に届けます。

力点
 ・高すぎる教育費の負担軽減
 ・お年寄りの補聴器購入補助
 ・だれもが安全に通行できる歩道

【植木まりこProfile】
 1950年新潟県生まれ、横浜市大医学部付属看護学校卒、神奈川県立看護教育大学校看護教育学科卒、元県立精神医療センター勤務、神奈川県医療労働組合連合会副委員長など歴任、カジノ反対の市長誕生に奮闘、北欧・ヨーロッパの医療福祉10の国視察、家族：夫・長女。野七里在住

日本維新の会 共に立ち上がろう!

夢と希望を 田畑きよたか 八政策 — 街の問題解決に挑みます! —

- 育** 子どもたちの成長を見守る! 小学校〜中学校の給食費全額無償化! 温かく、美味しく、はくむ 栄養のある給食作りを。
- 絆** みんなが集まる憩いの場! 誰かと話したいとき、困ったときに飛び込める駆け込み寺のような憩いの場所を作る!
- 縁** 人と人が結ばれる環境作り! 行政機関が互いの相性をAI診断で結びつけるアプリを推進し、個人の幸せ〜結婚に繋がる縁を結び環境作り!
- 緑** 自然環境や公園、動物を守ります! 持続可能な方法で、地域の自然や公園を守り、小さな命を大切に動物愛護活動を進めていきます!
- 支** 日常生活を支えます! 育児や介護、暴力行為など、誰にも言えない家庭環境問題を解決する為に尽力します!
- 活** 芸術、食文化の再活性化! 本郷駅前広場を活用し、芸術、音楽、飲食などの文化が再び活気づくよう取り組みます!
- 生** 老後の生活不安を取り除く! 老後の生活問題や健康寿命への取り組み、介護施設の充実なども含め、共に歩んで参ります!
- 守** 災害・事件・事故への対策強化 笠間川交差点付近等、事故多発場所を調査し安全対策に努めます!

プロフィール
 ■1972年 横浜生まれ ■横浜中央卸売市場に勤務し、青年団体連合会 会長に就任。
 ■日本全国の魚食の普及活動に努め、阪神淡路大震災、東日本大震災時には募金活動や生産工場への協力に努めた。
 ■水産業で培った経験を生かし、飲食店を経営。 ■現在、衆議院高谷あきこ支部秘書として活動中。
 【座右の銘】一冊を照らす 【特技】料理 【趣味】映画鑑賞、読書



田畑 きよたか 日本維新の会公認

栄区をもっと「健康」に

現場が1番 私にはあきらめません!

- 本郷駅前「さかえすた」の次はトータルな街づくり
- 大船駅北口再開発の次は街のバリアフリー
- 地域防災「拠点看板」「マンション防災」
- 未利用な市の土地でサッカー・野球のグラウンドを
- 生活不安者に独自サポートを

私は生まれ育ちも栄区です!

自由民主党・無所属の会 横浜市議会議員 かつ子

3期12年実績と感謝

まず栄区を良くしていく! 掲げた理想を実現するために 具体的な行動が大切。日本の安全・安心も地域から。選挙のための政治はStop!



現職 自由民主党・無所属の会 横浜市議会議員 かつ子

質の高い横浜市政を栄区で実感していただくために

1. 上郷エリア開発による街づくりを市当局により一層働きかけ、栄区の価値向上を実現します
2. 安心の医療体制を確立させ、地域の魅力を高めたい
3. コロナ後の共生社会を目指します
4. 高速横浜環状南線事業の見直しを促します

【プロフィール】
 昭和四十二年四月生まれ、栄区野七里在住。上郷町で生まれ育つ。横浜市立大山小学校、現上郷小学校、上郷中学校卒業。法政大学女子高等学校、現法政大学国際高等学校卒業。法政大学法学部政治学科卒業。平成十五年横浜市議会議員初当選(二期連続当選)。平成二十一年参議院通常選挙全国比例区に立候補し惜敗。現在、自由民主党横浜市栄区連合支部幹事、政調会長。公益社団法人横浜市防火防災協議会理事、(財)横浜市政調査会理事(解散)



無所属 つのだ 宏子

28歳の挑戦!

看護の力で みんなに優しい市政!

きたる2025年、横浜市では在宅で看取る死亡者数が1万1千人以上にのぼる見込みと言われています。少子高齢化により人口減少が進む中、地域、社会資源や支援、行政サービスなどを実情に合わせて強化・改革していくことは必要不可欠です。28歳という若さだからこそ、本気で横浜の未来を考え、本気で行動していきます。

- ◎すべての人が安心して生活できる地域医療!
- ◎未来を担う子どもの子育て・教育を地域社会一丸となって支える!
- ◎障害や障壁を共に乗り越える!
- ◎もっとわかりやすく、もっと身近な政治!

プロフィール ■1995年、横浜市栄区生まれ ■飯島東幼稚園 ■横浜市立西本郷小学校・中学校、神奈川県立金井高校、神奈川県立平塚看護学校 ■神奈川県立がんセンター 勤務 ■資格…看護師、プロダクトプレイヤー資格

吉永 ゆうや 無所属 28歳



無所属 28歳 吉永 ゆうや

地域からもっと良い未来へ あなたの生きる力になります

【約束の実現】

- ・カジノ誘致阻止
- ・上郷開発の廃止
- ・中学校給食の実現

【一つの命を大切に】

- ・子育て支援 児童虐待 中学校給食
- ・安心
- ・自分の意思で生き方を選べる 栄区へ
- ・LGBT 生活支援 DVハラスメント
- ・生活
- ・市民と自然が共存できる 栄区へ
- ・脱炭素社会 環境保護
- ・フードロス
- ・環境
- ・災害や犯罪で命が脅かされない 栄区へ
- ・命最優先 情報共有
- ・デジタル化推進
- ・安全
- ・助け合い 買い物対策 経験能力を活かす
- ・シニア

【長谷川えつこプロフィール】
 経歴：1976年6月2日生まれ 金融機関勤務 マーケティング・会社経営 2019年〜横浜市議員 家族：息子15歳・娘11歳(2児の母) 犬：チワワ・保護猫(3匹のママ) 趣味：お弁当作り ZUMBA マラソン・登山



立憲民主党公認 横浜市議会議員 長谷川えつこ

あなたの一票に託された気持ちを、裏切らない。

29歳 サラリーマンから横浜市政へチャレンジ ▶ 49歳 栄区のあなたと一緒に横浜を守っていきたく

“今”も“未来”も大切に政治

子育てを全力支援します!

健康寿命を伸ばすサポートもやります!

すべての人にやさしい公園を増やします!

横浜観光の魅力で世界とつながりましょう!

昭和48年(1973年)7月4日生まれ 神奈川県立大岡高校卒業 神奈川大学法学部法律学科卒業 明治大学専門職大学院修了 横浜市議会議員 5期20年

政策・総務・財政委員会 委員長 横浜市会運営委員会 理事 自民党横浜市連総務会長代理

いま必要なコトから政策として優先するべきはどれか、本当に削減できるコストはどこか、そこをしっかりと大桑新聞などでお伝えしていきます。



自由民主党公認 横浜市議会議員 大桑まさたか

小さな声を大きな力に

1963年9月17日 上大岡に生まれる 1982年3月神奈川県立富岡高等学校卒業 1982年4月東京電力株式会社に入社 2000年11月連合神奈川副事務局長に就任 2009年8月横浜市議員(栄区)初当選、以降3期務める 2019年4月横浜市議会議員選挙にて残念ながら次点となる 2022年12月 横浜市議員に再挑戦することを決意

安心して暮らせる安全なまちづくり
 災害に強いまちづくりをめざします。(かり地対策、水害対策、停電対策、避難所整備等) 交通危険箇所をきめ細かくチェックし改善します。不審者情報など、すみやかにすべての市民が共有できるように整備します。
 具体的には、大規模停電が発生しても、電気の地産地消で安定供給ができるしくみづくりなど。

住んでよかったと思える、ふるさと栄区
 安心して利用できる交通網の整備をめざします。(道路、バス、タクシー等) 自然豊かな環境を守り、持続可能な栄区をめざします。スポーツ・文化・学習など、区民が充実した日々を送れる環境づくりをめざします。
 具体的には、人口減少社会を迎えても、持続可能なバスの運行をめざします。

すべてのひとの個性を大切に!
 子育て支援策のすべてを対象に所得制限廃止をめざします。 中学校の温かい完全給食実現をめざします。 さまざまな女性のライフスタイルにあった、女性がいそいそと暮らせる社会をめざします。
 まずはデリバリー方式でも、あたたかい完全給食を実現し、その後自校方式を目指します。

市民のみなさまの生活向上
 買い物難民をつくらない、安心して買える物のできる栄区をめざします。 物価の高騰など、社会状況を見据えた対策を進めます。 地方自治体の公共事業で賃金アップ! ガソリン代や電気代の値下げを実現し、市民の生活を支えます。
 お年寄りがかねて買物ができるよう、郊外部におけるコンパクトシティを実現します。



国民民主党公認 いしわた 石渡 ゆきお

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

まだまだ変わる!瀬谷も!横浜も!
毎日の生活で市政のルールや対応に、
生活のズレや不便さを感じていませんか。
もっと皆様の生活に合った住みやすいまちの実現のため、
皆様の声を市政に届ける必要があります。
瀬谷で毎日の楽しみや将来の夢を持てるように皆様と一緒に走り抜けます。

市政に新しい風



日本維新の会公認
原 ひとと

5つの政策目標改革に全力疾走

- 1. 安心・便利なまち** 生活の不便と市政のズレを改善し、便利で住みやすいまちづくりを推進
- 2. 健康寿命を延伸** 若者から高齢者まで参加できる総合型地域スポーツクラブを実施し、健康づくりで健康寿命を延伸
- 3. テーマパーク誘致反対** 生活道路の更なる渋滞の抑制、住民が望む環境や施設の拡充を推進
- 4. 教育無償化** 幼児保育から大学院までの授業料や小中学校の給食費の無償化等で、教育機会の平等を推進
- 5. 身を切る改革** 議員報酬・期末手当を2割削減し、役人の意識改革、政治家・役人が共に一丸となり行政改革を推進

プロフィール

1975年4月24日 横浜生まれ、横浜育ち、瀬谷区在住
 瀬谷高等学校卒業、日本大学法学部経営法学科 修了
 エニタイムフィットネス(24時間ジム) 運営の
 (株)Fast Fitness Japanにて内部監査室 担当室長として従事
 妻、子どもと保護猫の3人1匹家族

・神奈川県がい者スポーツ指導者協議会 理事
 ・新宿区陸上競技協会 理事
 ・横浜市立大門小学校 PTA 会長 (2020年~2021年)
 ・横浜市 PTA 連絡協議会 広報委員 (2021年度)

瀬谷区横浜市議員候補者 最年少!!

瀬谷区から新しい横浜市を!

- 1 コミュニティバスの拡充**
「超少子高齢化時代」を迎えるにあたり、買い物難民等を生み出しているコミュニティバス等の普及・拡充を推進します。
- 2 区内に特急をとめる**
今は見送られている相鉄線の特急、2027年に開通予定の花博に向けて、瀬谷区内に相鉄線の特急をとめるよう進言していきます。また、花博以降の街づくりにおいても必要な計画として進めてまいります。
- 3 今の時代が求める令和型図書館を**
議会でも何度も議論させて頂いた、今の時代にあった図書館像の構築。今年度予算を付けることに成功しました。人が集い合える、笑い合える交流が生まれる新たなスペースを提案し、実現していきます。
- 4 瀬谷区内に大学誘致**
瀬谷区の北側にある旧上瀬谷通電線跡地内に、大学の誘致を進めます。大学誘致は地域の人口を上げ、活気にもつながります。また文化度も上げることにもつながります。瀬谷区の明るい未来に向けて進めます。
- 5 「ハチミツ」(街づくり)の拡充**
令和4年から始めた「ハチミツ」(街づくり)は15キロの生産に成功しました。また、近隣の学校で授業を行ったり、障がいをお持ちの方々のための話し合いを行いました。横浜市の施策で初めての試み「ハチミツ」(街づくり)をさらに進めていきます。



自民党公認
川口 ひろ 42歳

私たちも応援しています。

菅 義偉
小泉 進次郎
島村 大

川口ひろ略歴
1980年(昭和55年)5月4日(みどりの日)生まれ。42歳。
中学、高校時代は野球部。大学時代から始めた執筆活動での一冊目の本を出版。
趣味は野球、サッカー、プロレス観戦。15分読書。

この4年間の実績やより詳しい街づくりのアイデアに関してはこちら
公式ホームページ <https://hiro-kawaguchi.com/>

新たな発想と力で「瀬谷区・新時代」へ!!
私は「久保ビジョン」を実現します!

7期4年 市民相談 1,100件以上
地域実績 135件以上

- 「災害に強い瀬谷」へ!**
浸水ハザードマップや防災教育の充実、地域防災拠点の機能強化、密集市街地での新たな延焼危険マップの作成などに取り組みます。
- 「子育てしやすい瀬谷」へ!**
小児医療費助成の所得制限の撤廃と高校3年生までの対象拡大、妊娠・出産・育児まで一貫して家庭に寄り添う相談支援、横浜型子育て世代包括支援センターの機能強化などに取り組みます。
- 「自分らしく暮らせる瀬谷」へ!**
高齢者が安心して暮らせる社会、若い世代や女性への就労・自立支援、さらにはヤングケアラーやひとり親家庭への支援の充実などに取り組みます。
- 「魅力あふれる瀬谷」へ!**
「GREEN×EXPO 2027」(横浜国際園芸博覧会)の開催を契機に、新たな都市農業や桜の名所づくり(桜並木や憩いの場)など自然を生かした街づくりを推進します!そして、再生可能エネルギーの普及により、緑豊かな瀬谷区を「脱炭素化のモデル地域」へ変えていきます。

久保 かずひろ

公明党公認(49歳・現職)

《久保かずひろプロフィール》皆様の声こそ政策づくりの原点、自らの被災体験が政策実現への原動力!
1973年11月2日生まれ。兵庫県出身。神戸大学卒業。党神奈川県本部長。妻と長女、長男の4人家族。
学生時代に阪神・淡路大震災で被災。家族を失う中でボランティア活動に従事。防災士。2019年4月に初当選。

カジノを撤回、コロナ対策を加速化 山中市長と共に、横浜・瀬谷区新時代へ!

上瀬谷基地も全面返還、跡地利用計画が具体化。花博の開催準備も進んでいます。

8つの不安解消へ 仕事・老後・病気・子育て教育・防犯・防災・環境・食の安全

- 1 行政の監視役としての議会の強化。
- 2 区役所を「区民に役立つ」場に権限を強化。
- 3 市民の福祉と安全を守る自治体の役割が期待されます。
- 4 自治法に基づいて、憲法、地方自治法に基づいて、正義が通り戦争のない世界、一人一人を大切に、誰もが暮らしやすい社会を目指します。

私は高校時代に政治を志し、以来心を正しく持ち、「まじめに働く人達が報われる政治」をめざし活動してきました。瀬谷区民の代表であることに誇りと感謝を持ち、引き続き全力で奮闘します。

立憲民主党公認
はなうえ
花上 きよし

現在
横浜一商(現横浜商大高校)・専修大学卒/横浜市会副議長/
横浜市監査委員/横浜市社会福祉協議会副会長
県教育親善少年野球連盟会長/市武道協議連会長/
市トリアスロン協会会長/瀬谷区サッカー協会顧問/
県宅建政治連盟顧問/横浜DeNAベイスターズ旗
少年野球大会会長/阿久和在住

新しい市政をもっと前へ

カジノ止めた市民の力で

後藤 やります!

- 学校給食** ・学校調理の中学校給食、給食費無償化
- 小児医療費** ・18歳まで無償化、出産費用ゼロ
- 特養ホーム** ・待機期間短縮、補聴器補助
- 地域交通** ・バス路線ミニバス等、地域公共交通の充実
- 気候危機** ・再生エネ・省エネで脱炭素・原発ゼロ
- ジェンダー** ・賃金格差解消、ハラズメント・痴漢根絶
- 大型開発見直し** ・不要不急な大型公共事業、誘致大企業への優遇は正
- 開かれた議会へ** ・政務活動費領収書のネット公開、議員歳費の適正化検討

【後藤やすひとProfile】
・1949年新潟県、佐渡島生まれ
・県立両津高校、日本大学大学院卒。歯学博士
・歯科医師として民医連大田病院に49年勤務
・現在、城南福祉医療協会大田歯科に勤務
・妻と2人暮らし。下瀬谷在住

世直しドクター
私は歯科医師として国民のいのち、健康を守るために努力を続けてきました。いのち、健康を大事にする政治が、何よりも求められています。市民の福祉と安全を守る自治体の役割が期待されます。自治法に基づいて、憲法、地方自治法に基づいて、正義が通り戦争のない世界、一人一人を大切に、誰もが暮らしやすい社会を目指します。

日本共産党
後藤 やすひと

【後藤やすひととProfile】
・1949年新潟県、佐渡島生まれ
・県立両津高校、日本大学大学院卒。歯学博士
・歯科医師として民医連大田病院に49年勤務
・現在、城南福祉医療協会大田歯科に勤務
・妻と2人暮らし。下瀬谷在住

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時~午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。

※詳細はホームページをご確認ください。



選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

いそべ尚哉

維新の改革で教育・福祉の充実を。

しからみのないベンチャー政党 だからできる、5つの政策

- 1 ヨコハマ経済成長戦略**
 - 新産業育成と企業誘致・留致
 - ベンチャー企業支援、中小企業の競争力強化
 - キャリアアップ促進に向けリカレント(学び直し)教育の強化
- 2 将来世代への投資**
 - 子育てへの徹底投資
 - 子育て給付に関わる所得制限の撤廃
 - 教育無償化へ、教育格差を是正
 - 中学校給食全員喫食、無償化
- 3 政治・行財政改革**
 - 議員報酬と定数を削減、身を切る改革断行
 - 行財政構造を改革し、大胆に財源確保
 - 自治体経営にさらなる民間マインドを導入
- 4 暮らしやいのちを守る**
 - IT医療の基盤強化を推進、健康寿命の増加政策を軸に後期高齢者の医療費抑制
 - 自然に逆らわない防災計画策定とIT活用による防犯・防災の推進
 - 動物はモノじゃない、常にペット殺処分ゼロ
- 5 新しい公共**
 - 政治、宗教、お金などタブーなき議論ができる環境づくり
 - 教育現場でお金に関する内容を充実。将来のお金の使い方や運用を学び、特殊詐欺被害やSNS等での詐欺加担防止に繋げる

日本維新の会公認

前神奈川県知事 (現参議院議員) 松沢成文
日本維新の会 共同代表 吉村洋文

プロフィール
1978年4月生まれ 慶応義塾大学経済学部卒業 慶応義塾大学大学院政策学専攻修士課程修了
2004年 慶応義塾大学経済学部卒業 慶応義塾大学大学院政策学専攻修士課程修了
2007年 慶応義塾大学経済学部卒業 慶応義塾大学大学院政策学専攻修士課程修了
2011年 慶応義塾大学経済学部卒業 慶応義塾大学大学院政策学専攻修士課程修了
2015年 慶応義塾大学経済学部卒業 慶応義塾大学大学院政策学専攻修士課程修了
2019年 慶応義塾大学経済学部卒業 慶応義塾大学大学院政策学専攻修士課程修了
2022年 慶応義塾大学経済学部卒業 慶応義塾大学大学院政策学専攻修士課程修了
2023年 慶応義塾大学経済学部卒業 慶応義塾大学大学院政策学専攻修士課程修了

市来 えみこ

子育て×介護×海外勤務培った経験を市政に。

物価高騰対策に全力!

「レシ活」につづく、横浜市の物価高騰対策を推進します。

政策 都筑希望の未来ビジョン
子育て3本柱・伴走型相談支援の拡充

- 0-2歳児 第2子保育料無償化
- 高校3年生までの医療費無償化・所得制限撤廃
- 児童手当18歳まで対象拡大と所得制限撤廃
- 「認知症医療センター」を都筑区へワンストップの介護相談・支援の体制を構築
- がん早期発見検査の拡充
- がん早期発見検査の拡充
- グローバル人材育成
- 小中学校でオンライン国際交流授業を拡充
- 留学支援や海外名門大学と連携したプログラムを策定
- Zero Carbon by Yokohama
- エコ住宅購入、改修やEV車購入支援を拡充
- EV車充電スタンドの拡充
- 「書かない窓口」の推進 デジタル技術で行政手続きを簡素化
- 都筑の防犯・防災力向上
- 「防犯カメラ」等の防犯設備の増設
- 「女性の視点」を生かした防災対策
- ペット同行避難を推進

プロフィール
横浜市泉区生まれ(54歳) ●県立光陵高校卒 ●青山学院大学文学部卒業、住友商事(株)に入社 ●カリフォルニア州立大学 ノースリッジ校 大学院 言語学部修了 ●TESL(Teaching English as a Second Language)取得 ●米国パラリーガル ●CFE不正調査士資格 ●元楽天グループ ●家族 娘、両親、愛犬

公明党公認

動かす! 横浜の未来

誰ひとり取り残すことのない、きめ細かい福祉政策

働きたがらぬ育児や介護をする毎日をもっと気持ちよく笑顔で過ごすことができる。誰にとっても優しい横浜を

- 日本一、子どもと子育て世帯にやさしい横浜に
 - 子育て支援制度と併せて児童福祉の所得制限撤廃
 - 3人目以降の保育料を無償化
 - 1歳までのおむつ代を無償化
 - 横浜市歴史博物館など子どもの公共施設利用料を無償化
 - 全ての子どもの医療費を18歳まで無償化
 - 病児保育施設・体制の拡充
- すべての子どもたちに、平等で最高の教育を
 - 教育・人材育成への投資を増強し「人づくりこそ国づくり」を横浜から実現
 - 温かくて美味しい中学校給食の実現
 - 教員のリスキリング(学び直し)と、民間人材の活用を推進
- 誰ひとり取り残すことのない、きめ細かい福祉政策
 - 介護や保育等、福祉従事者の処遇改善を進め、在宅支援を強化
 - 医療的ケアが必要な方を支える家族のための介護支援を強化
 - 地域包括ケアシステムの推進
 - 生理・更年期障害に対する政策の推進
 - 「つらい…」が言えない人ともつながる、デジタルを活用した訪問型相談支援の実現
- デジタル化を正しく推進し、スリムでスマートな街に
 - 業務システムの標準化・オンライン化による行政手続きの原則スマホ対応
 - デジタル化によってできた隙間で、スマホを持たない方へ手厚いフォローを

国民民主党公認

ふかさく 深作 ゆい

国民民主党

公式サイト

プロフィール
1992年横浜生まれ、横浜育ち ●牛久保在住 ●一児の母 ●つづけ丘小一谷本中一市ヶ尾高校一明治学院大学(横浜キャンパス)卒業 ●2015年4月、クックパッド株式会社入社、横浜本社オフィスにて広報・人事として勤務 ●2022年12月、国民民主党横浜市都筑区政策担当に就任 ●趣味は餃子を食べることで、キャッチ、娘と遊んで語る

くさま市議からパトタッチ!! 政策で勝負!

世襲・身内を断つ!

- より温かく・美味しい中学校給食の実現
- 市営地下鉄ブルーライン 新百合ヶ丘までの延伸を推進。センター北駅から新百合ヶ丘まで直通約15分へ。
- ソーシャルビジネスにフォーカスし、社会課題の解決を目指す。
- 横浜市最高水準 区民文化センター 計画通りの建設推進。
- 東山田駅周辺開発の推進はじめ、駅周辺の調整区域解除。
- 都筑の財産である緑道の保全。スポーツできる公園の確保。
- 都市農業の振興と地産地消の推進。
- 教育委員会だけでなく、区役所も本気で取り組む不登校対策。
- 水防、マンシオン防災対策はじめ、国・県・市と連携した災害対策の推進。
- スポーツできる、スポーツを楽しむ環境の充実。GO BCOR!

私たちも応援しています 横浜市議員 くさま剛

推薦 都筑区・横浜市医師連盟、歯科医師連盟、薬剤師連盟、農政連、宅建政治連盟、全日本不動産政治連盟など

プロフィール ●1988年生まれ(牛久保在住) ●慶應義塾高等学校卒業(硬式野球部在籍) ●慶應義塾大学環境情報学部卒業 ●センター北にて飲食店経営 ●(株)コープキック 執行役員・食品ロス削減を目指すフードシェアリングアプリ(TABETE)の立ち上げに参加 ●くさま剛市会議員の紹介で前内閣官房副長官公設秘書 ●くさま剛市会議員の意思に基づき横浜市議員への挑戦を決意 ●現在 ●国民民主党横浜市連青年局長(地域) ●牛久保町内会体育部 ●中川地区青少年指導員 ●センター北商業振興会理事

自民党公認

しらい 亮次

34才

49歳、孫7人、都筑区民のために働く責任世代の代弁者!!

都筑8つのミライ

- 円安・物価高に打ち勝つ給料を上げる経済産業政策の実行
- 「出産費用ゼロ」・「教育の無償化」安心して妊娠・出産・育児ができる社会を目指す
- 必要とする時期に希望する治療が受けられる医療体制強化
- 医療と介護の連携強化し認知症対策を充実
- 更に温かく、美味しく、栄養価の高い、中学校給食を目指す
- 環境に良く家計に優しい未来に誇れるエネルギー政策の推進
- 地下鉄やバス路線を守るなど交通政策を充実させ日常生活を支える
- LGBTQ+などの差別を解消し、多様性を子カラにするジェンダー平等社会の実現

ふじい 芳明

立憲民主党公認

プロフィール
1973年(昭和48年)生まれ
49歳
・中川中央在住
・サラリーマン生活22年
資格
1級土木/建築/電気/管工事
施工管理技士 危険物取扱者 他

3人の子どもと7人の孫に恵まれるが、孫の待機児童問題、いじめを患った妻の看護、認知症の養育の介護を経験する中で、子育て・医療・福祉への疑問を抱いてきた。同時に政治を変える必要性を感じ、横浜市政の改革を決定。2019年横浜市議員に初当選。待機児童ゼロを目指す保育所の充実、がん患者とその家族に寄り添う医療制度改革、医療と介護の連携強化を進める。

ふじい 芳明さんを全力応援

立憲民主党 前代表 枝野幸男
衆議院議員 中谷一馬
立憲民主党 連合神奈川会長 吉坂義正

在宅介護を支える

子育て・介護 ひとりにしない

地域で支える子育て

循環型経済で横浜を元気にする

軍事によらない平和な社会

●介護スタッフの処遇改善をすすめて在宅生活を支えます。

●障害があっても医療的ケアが必要でも、地域で共に学べるインクルーシブ教育や多様な学びの場づくりを進めます。

●一時保育や親と子のつどいの広場、派遣型の産前産後ケア、相談事業などで家族を丸ごと応援します。

●原発に頼らない脱炭素社会をめざします。

●再生可能エネルギーで循環型の経済システムをめざします。

●基地機能の縮小をめざします。

●市民による安全保障を実践します。

私たちも応援します

鳥畑与一さん(静岡大学教授) 小笠原三枝子さん(くらしと憲法をつなぐ会)
若林智子さん(ビビ親子サポートネット理事長、元横浜市議員、元神奈川県議会議員)
向田映子さん(女性・市民コミュニティバンク理事長、元横浜市議員、元神奈川県議会議員)

プロフィール
1978 大阪府茨木市生まれ。追手門学院大学人間学部心理学科卒業後、精神科クリニック勤務。2007 看護師資格取得、国立がんセンター中央病院勤務。結婚を機に横浜市へ転入。育児休業中に生活クラブ、地域活動と出会う。2019 横浜市議員 1期目
■牛久保在住 ■夫、子ども2人

地域政党 神奈川ネット

平田 いくよ

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時~午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。
※詳細はホームページをご確認ください。



選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

財政 ●市政を取り巻く環境が激変する中、施策・事務事業の選択と集中により、持続可能な財政運営を推進

教育 ●小学校高学年での一部教科の負担軽減、授業の準備時間を確保

子ども ●激増する児童虐待対策として、条例改正だけでなく、シリンを利用して、未然防止・早期発見・早期対応を推進

●地域子育て支援拠点サテライトを、市内各所へ設置推進

●ヤングケアラー実態調査結果から、次の支援策を検討

●教育振興基本計画に「福祉教育の充実」を盛り込み、子どもが地域の一人として成長できる土壌構築を推進

この4年の実績 ※一部抜粋

交通 ●バス路線維持のため、単軌に廃止や減収改善を構築

消防 ●北山田への救急部隊設置のよう、救急救命体制や災害時の危機管理体制を強化

医療 ●災害時の要援護者支援を推進

福祉 ●地域ケアプラザを拠点に、相談支援充実に活用

●認知症の見守り支援体制を構築

●地域包括ケアシステム構築に向け、地域づくり人づくり

●疾病予防に必要なデータ分析を推進

●コロナ対策では、現状での最善策を模索し、最悪の状態に陥る事だけは何とか回避

●災害時の要援護者支援を推進

●北山田への救急部隊設置のよう、救急救命体制や災害時の危機管理体制を強化

【プロフィール】●昭和54年生まれ 横浜市都筑区東方町生まれ ●都田幼稚園・都田小学校 卒業 ●明治大学付属中野八王子中学高等学校 卒業 ●米田ネバダ州立大学 政治学部 国際関係学部 卒業 ●米田ネバダ州立大学院 政治学部 比較政治学科 卒業 ●コストコホールセールジャパン株式会社 川崎倉庫店 ●青少年指導員として、芋掘りや健康促進のため「歩け歩け」を企画するなど、地域の中で子どもが育つ環境整備活動に従事 ●消防団員として、火災対応だけでなく、多岐にわたる地域活動に従事し、上級救命技能を有する ●平成27年横浜市議会議員選挙 初当選（現在2期目） ●子育て教育・福祉に重点を置き、政務に取り組む中

力強くたくましく



自民党公認

長谷川 たくま

43才

3期12年の実績が示す実現力 4年前の公約を実現!

さらに良い未来へ!横浜そして都筑を

子育て ●子育て世代・働く世代応援施策は、総合的な少子化対策へ進化させます!

防災 ●あらゆる自然災害への対策や感染症対策をさらに底上げさせます!

福祉 ●社会全体で手を差し伸べるべき人に、必要な支援を届けます!

街づくり ●必要な公共空間のメンテナンスを施し、地区の事情に合わせた土地活用で区内全体の街づくりを推進します!

成長戦略 ●ゼロカーボン・脱炭素、DX戦略など、時代に求められる政策も活用し横浜を成長させます!

4期目の挑戦!!

望月こうとく プロフィール

1965年7月生まれ。早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。野村総合研究所入社その後、学習塾経営や専門学校講師などを経て2011年4月より横浜市議会議員。任田東在住。議会では、国際・経済・港湾委員会委員長や市会運営委員会副委員長など歴任。

●私たちが応援しています 衆議院議員 参議院議員 参議院議員 江田けんじ 水野もと子 牧山ひろえ

望月こうとく

立憲民主党公認

新しい市政をもっと前へ

困った声からはじめ

住民が主人公の街づくりをつらぬき、住民福祉とくらしを良くする地方自治体本来の役割を果たすために全力を尽くします!

皆さんとともにカジノを止めた力で、暮らしに役立つ新しい市政の流れをもっと強く前に進めます!子育てに、人のくらしに光があたり、誰もが住み続けたい街、都筑区を目指します!

学校給食 ●学校調理の中学校給食、給食費無償化

小児医療費 ●18歳まで無償化、出産費用ゼロ

特養ホーム ●待機期間短縮、補聴器補助

地域交通 ●バス路線ミニバス等、地域公共交通の充実

気候危機 ●再エネ・省エネで脱炭素、原発ゼロ

ジェンダー ●賃金格差解消、ハラ・セクハラ・痴漢根絶

大型開発見直し ●不要不急な大型公共事業誘致大企業への優遇是正

開かれた議会へ ●政務活動費領収書のネット公開、議員歳費の適正化検討

青年に未来を 高齢者に安心を 暮らしに希望を

【井下けんじProfile】 ●1978年熊本県天草市生まれ44歳。県立阿蘇高校で学ぶ、博多の飲食店やトヨタ自動車の期間工として働く、2009年、横浜市内の病院食を供給する協同組合に勤務。より良い職場をつくるために労働組合を結成、現在、都筑くらしの相談センター所長、趣味:料理/サーフィン、南山田在住

井下 けんじ

日本共産党

統一地方選挙（市会・県会・知事）

投票日 4月9日(日) 午前7時～午後8時

投票日に、投票所へ行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票 4月8日(土)まで

区役所投票所 午前8時30分～午後8時

臨時投票所 午前9時30分～午後8時

※詳細は「投票のご案内（封筒）」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。

※詳細はホームページをご確認ください。



選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

鶴見の問題 Hotかない

まちと心の声を聞き16年、いただいた要望を着実に進め、『ふるさと鶴見』の充実した未来を切り開いてまいります



自民党公認 **わたなべ 忠則** ただのり

4期16年の実績と信頼

高齢者の皆様が暮らしやすい鶴見	・コミュニティバスの導入を目指します ・安全で円滑な移動ができるバリアフリーな鶴見を目指します
災害が起きてでも防災に強い鶴見	皆様の安心安全の向上を目指しSNSなどによるスピーディな災害情報通知の簡素化を整備していきます
障がい者の皆様が暮らしやすい鶴見	障がい者の方が安全に自立した生活を送れ、保護者の方も安心して暮らせる制度を整備していきます
安心して子育てができる鶴見	学び場の環境整備を通して未来を担う子どもたちを応援します
住民の皆様が不便なく暮らせる鶴見	・生活の安全向上のためJR矢向駅の高架化を目指しています ・中距離電車のJR鶴見駅停車を目指していきます ・横浜環状鉄道の延伸(鶴見~日吉間)を目指していきます

新しい市政をもっと前へ

古谷 やります!

- 不登校児童への対策強化**
・6616人の不登校生徒一人一人に寄り添った対策を
- 学校給食**
・学校調理の中学校給食・給食費無償化
- 小児医療費**
・待機期間短縮・補聴器補助
- 特養ホーム**
・鶴見の海側に2つ目の特養を
- 地域交通**
・バス路線ミニバス等地域公共交通の充実
- 気候危機**
・CO2削減世界基準に再エネ・省エネ促進
- ジェンダー平等**
・男女賃金格差など性差解消・ハラスメント根絶
- 大型開発見直し**
・不要不急な大型公共事業・誘致大企業への優遇見直し

あなたの声を議会に届け、あなたと共に市政動かす。市会に送っていた12年。地域の声を議会に届け、トピックの質問回数と論議で市政を動かしてきました。区内各地からの要望の現場にも議員になって調査要望した数は千三百か所以上に及びます。日々寄せられる皆さんの相談にもしっかり寄り添える存在であり続けたいと思います。

地域重点 鶴見川の人道橋の整備促進
北寺尾まちはらっぱ公園化促進
矢向駅の改善(タクシー乗場、橋上駅舎化)

【古谷やすひこProfile】
・2011年横浜市議会議員に初当選、現在3期
・1971年大阪府泉佐野市生まれ
・中央大学法学部法律学科(II部)卒
・汐田診療所事務次長、汐田総合病院事務次長を歴任、党市議団副団長
・鶴見消防団第九分団員、家族は、妻と四男。矢向在住



日本共産党 市会議員 **ふる谷 やすひこ**

6つの約束!

- 暮らし・経済**
物価高騰対策、「幸福度」指標の循環型経済
- 子育て・介護**
働きながらの子育て、介護を支援
- 教育**
個性を見守り未来を拓く、人づくり教育
- 安心・安全**
災害に強い街。子供から高齢者、障がい者にも寄り添う街づくり
- 環境**
鶴見川やみどり、みんなで守り楽しむ環境保全推進
- しごと・産業**
イノベーション都市推進。多様な人材の雇用創出を

鶴見を希望あふれる街 No.1 へ!

少子化対策、アフターコロナの経済活性化などさまざまな課題解決、熱意と思いで地域の声に寄り添う女性のチカラを! 東みちよは、全力でやり遂げます!

東みちよ 4年の実績

- ☆物価高騰対策「レシ活」 地域の声を活かして実施
- ☆中学校給食の実現 全員食の給食へ
- ☆認知症予防の検診無料化 早期発見を促し、対策強化
- ☆ヤングケアラー支援 横浜市で初めて政策導入
- ☆災害時の高齢者支援 鶴見区をモデル地区に



自民党公認 **あづま 東みちよ**

「こどもまんなか社会」を横浜・鶴見に

山田かずまさが実現したい9つの約束

- 子ども子育て**
 - 豊岡小学校的建て替え・複合化に保護者・地域の声を
 - 親が働いていても、家にも子どもが安心して暮らせる環境を整える
 - 子どもたちの意見をもっと活かす(子どもアドボカートの実現)
- まちづくり**
 - 鶴見駅西口の活性化で、中距離電車をあきらめない
 - 町内会・自治会へのデジタル導入で、地域の担い手をつなぐ・育てる
 - 障害のある子どもも安心して遊べるインクルーシブ公園の推進
- 防災安全**
 - 災害が起きた時に真っ先に影響を受ける「妊産婦・乳幼児」の防災対策
 - 「自動運転バス」など、シニアが暮らしを楽しくする環境づくり
 - 無電柱化の推進など、災害時すぐに自衛隊などが助けにもらえる安心な街に

まさに、この4月、子ども政策の司令塔となる「こども家庭庁」がスタートします。子どもの視点に立ち、子どもの利益を第一に考える「こどもまんなか」社会へ大きく前進することが期待されます。子どもも予算の増減の議論が始まるなど「子ども・子育て」を取り巻く環境は、今、大きな歴史的転換点を迎えています。

この大きな動きに先駆けて、初当選以来、私は、横浜・鶴見においても「こどもまんなか」社会を実現するために、議会内外で様々な活動をしてきました。子どもは「大人たちの良く映る鏡」。大人たちが、元気で、安全で、笑顔でなければ、子どもたちは、守られて安心した笑顔を見せることはありません。子どもたちを「まんなか」に、周りの大人たちが余裕を持って、全ての世代が生きて暮らすことができる横浜・鶴見を創るために、一人一人の力は小さくても、「微力だけど無力じゃない」。大人には、社会には、もっともつとめることがあるはずです。そのために、どうか皆さんの力を私にお貸しください。



自民党公認 **山田 かずまさ** 46才

利権ナシ 実績アリ



政党・宗教団体・企業・労組の支援は一切受けず井上さくらには、組織に縛られず市民のためだけに働きます。

自民から共産まで全政党党派が主要予算に賛成の「オール与化」市政のもと、無謀な開発が計画されています。博覧会・テーマパーク・新スタジアムではなく生活支援を

- ・国保料、介護保険料の値上げストップ
- ・中学校給食は学校調理方式で
- ・若者に返済不要の奨学金を
- ・介護、保育など福祉職の待遇改善
- ・地域を守るコミュニティバス運行を
- ・鶴見図書館の蔵書と機能を大幅拡充

- 鶴見の安全**
 - 花月園、二ツ池、サムエルはらっぱ 地域の声をもちに公園化を実現
 - 踏切安全対策 現場を調査しエレベーターや歩道の設置を実現
- 子ども・福祉**
 - 新型コロナウイルス対策 配食など在宅療養者の支援を拡充
 - 放課後児童対策・小児医療費無料 紹介状なしで受診可能
 - 障がい者、生活保護 当事者と共に市に不当な扱いを是正
 - いじめ、学校事故 被害者の声を受け市教委の隠れいを阻止
- 公正・透明**
 - 本会議発言回数ナンバーワン
 - 市長打合せ会議録を作成させる、市民サービス窓口の検討指示文書を取り消しさせる等、実現



無所属 **井上 さくら**

プロフィール ●1965年生まれ、岸谷在住。ピンクのバイクが目印●1995年より連続当選 ●税金による議員の海外視察は全て辞退 ●市政を伝える「かべしんぶん」を継続 ●議員の費用弁償(交通費)は自身で使わず無料の「なんでも相談ダイヤル」にて市民に還元 ●政府主催公聴会で意見陳述、議会で追及等、横浜カジノ/中止に尽力 ●旧市庁舎激安処分撤回を求め市長を提訴、裁判中 ●横浜市会「無所属クラブ」団長

支えあう一人ひとりが応援団

- 政策3本柱
- 社会的弱者に安定した就職先の斡旋や安定した福祉施設利用促進**
 - 社会的弱者と呼ばれる方々の就職は未だ困難です。安心して就労先が確保できるようにインターンシップの創設(市税や雇用保険費用で対応)で現場実習やリモート等を活用した、新しい職場環境の整備の充実を図ります。
 - 障害を抱える方や高齢者・要介護者などが安心して希望する福祉施設でのサービスを受けられる体制づくりをします。
 - 特別市への移行 横浜の事は横浜で決める**
 - 日本の政令市「横浜」は367万人を有します。この人口数は四国四県とほぼ同程度です。県と同じ権限を持つ特別市へ早い段階に移行します。
 - 観光客の減少に伴う税財源収入減に悩んでいます。観光都市横浜の復活で、市民税等の減額に取り組みます。
 - 心豊かな情操教育(思いやりと助け合い)の実践**
 - 現代社会の教育では、まる覚えの勉強が主流となり想像力の欠如や社会生活を営む上で非常に重要な道徳感や倫理感が不足していると指摘されています。授業を進めるうえで大切な教科書の選定や授業科目の配置時間など教育委員会と連携して常識ある人の育成を目指して参ります。

足立ひでき プロフィール

- 1971年 1月 14日生 52歳
- 1994年 横浜市議会議員秘書
- 2011年 4月 横浜市議会議員
- 2015年 4月 福祉施設介護職員
- 2023年 1月 国民民主党神奈川県連の役員会にて横浜市議会議員選挙(鶴見区)の公認候補予定者に決定現在に至る



あだち **足立 ひでき**

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時~午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。

※詳細はホームページをご確認ください。



選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

有村としひこのやるべきこと!

地域ぐるみで子育てを応援! 次世代を育むまちにする

みんなの心の壁をなくして誰もが生き生きと暮らせるまちにする

みんなが防災・減災を考えて安心して暮らせるまちにする!

循環経済、プラゴミ・食ロス削減、環境に優しいまちにする

財源の使い途に優先順位を! 次の世代に負担を押しつけない

使っていない公共物を放置しない! 行政自ら活用してお金を稼ごう

子供には個性豊かに生きるチカラを! 生き活きと学べるまちにする

LGBTQ

鶴見をもっと元気に! 相鉄・JR直通線を鶴見駅に停車させよう JR東口と京急をデッキをつなごう!

公園や緑地、鶴見川、ふれーゆは市民の財産! 規制緩和でもっと賑わいを!

立憲民主党 公認

有村としひこプロフィール

- ◎1970年4月生まれ 52歳 ◎明治大学理工学部機械工学科
- ◎2010年大成建設を退社(課長職)
- ◎2011年横浜市議員に初当選2位 ◎2015年2期目当選
- ◎2019年3期目当選 会派副団長・政調会長を歴任
- 庁内15局の常任委員会で委員長・副委員長を経験。

みんなが笑顔になれるまちにする! 未来の横浜のため次の世代のために 全力で取り組みます。

ありむら 横浜市議員

有村としひこ

学校給食今すぐ無償化

戦争・大增税NO! 横浜ノースストックへの米軍配備に反対します

私も推薦します

青島美千代 (NPO法人フリースペースたんぼ理事長)

伊藤 新 (神奈川3区野党共闘を求める市民の会世話人)

上原公子 (元国立市長)

大久保武彦 (元教員、東寺尾在住)

佐々木美智子 (横浜・ゴミを考える連絡会)

田島淳子 (NPO法人W.O.C.子育てつるみ三色えのぐの保育園理事長)

出澤 茂 (会社役員、北寺尾在住)

伴 幸生 (元教員、首都圏なまこユニオン委員長)

深谷美智子 (鶴野町在住)

藤川祥子 (フードパントリーつくの代表、岸谷在住)

村田 弘 (福島原発かながわ訴訟原告団長)

大規模開発でなく、子育て支援から 全世代にやさしい横浜へ

子ども デリバリー方式撤回、あたたかい中学校給食の実現

若者 奨学金返済支援制度、独自の給付型奨学金を創設します

高齢者 医療・介護の自己負担を軽減します

青島まさはるのプロフィール

1955年生まれ・東寺尾中台在住

金沢大学法文学部卒業・家族は妻と子ども2人と猫1匹

・鶴見区内の小学校に37年間勤務

・生妻小・獅子ヶ谷小・下野谷小・上茶吉小・旭小・寺尾小

・NPO法人子ども共に歩むフリースペースたんぼ理事長

我が子が不登校になり、子どもたちの居場所を2008年に開設

・福島原発かながわ訴訟を支援する会(ふくかな)運営委員

・神奈川第3区野党共闘を求める市民の会世話人

私の思い...

全国一高い議員報酬1650万円を半減します

憲法を生かし、誰もが自分らしく暮らせるまちにしたい

新型コロナで重症化した経験から、自宅放置されることなく、誰もが安心して医療を受けられる重要性を実感

無所属

あおしま

青島まさはる

私は一般家庭に育ち、奨学金を得て大学に通い、約14年に渡り民間でビジネス経験を積みましたが、課題山積の将来に危機感を持ち、政治を志しました。自ら覚悟を示し、横浜市政から改革に邁進しますので、「日本維新の会 柏原すぐる」へのご投票を宜しくお願いいたします。

改革。そして、成長

誰もが何度も挑戦できる社会を! 維新はやる。次の時代を創る。

現在の横浜市会 維新議席▶0名 30代以下▶2名

維新の30代新人を市政へ!!

私たちが抱える課題を応援します!

日本維新の会 共同代表 吉村 洋文

参議院議員・元神奈川県知事 松沢 成文

神奈川維新の会代表 衆議院議員(川崎) 金村 リゅうな

- 01 [TSURUMI2023]で鶴見の新時代を 約30万人都市に相応しい権限を鶴見に。分権で18区が切磋琢磨して、鶴見に成長と進化を!
- 02 身を切る改革と徹底した情報公開・透明化 議員報酬は2割カット・寄付を率先。改革の覚悟があるオープンな横浜市政に刷新!
- 03 行財政改革と経済成長で生み出した財源で将来・現役世代へ徹底投資 維新は増税無しで中学校の暖かい給食、小中学校の給食費無償化を2020年から実現済!(大阪市)
- 04 民間・庶民の感覚で、団体の支援に立脚しない一般市民のための政治を 既得権益の打破、規制改革を愚直に。横浜市政へ声を届ける新しい接点を!

再挑戦! 37歳3児の父 柏原すぐる

PROFILE ...鶴見区寺谷在住。家族は3兄弟と妻の5人家族。広島出身。小中高はサッカーに全力投球。千葉大学工学部卒。日系老舗及び外資系企業で約14年のビジネス経験を積む。区内ではスポーツ団体代表など地域の役職を担う。2019年の横浜市議会議員選挙に続いて再挑戦。

柏原すぐる 検索

TSURUMI2023や政策案等の詳細はLINE公式から @xrb1125n

日本維新の会 公認

柏原すぐる

確かな力で、鶴見を元気に。

尾崎太の実績

- JR鶴見駅にホームドアを設置。2023年度内に京急生麦駅にも設置予定
- 「横浜市レシ活」を推進
- 子ども医療費の無償化を中学3年生まで拡大(所得制限と一部負担金も撤廃)
- 中学校給食を推進。2026年度からは全生徒へ提供
- 小中学校のエアコン設置を推進
- 「北寺尾6丁目公園(旧サムエル広場)」を整備
- 鶴見駅西口公衆トイレの再整備
- 大黒町に横浜市東部方面斎場を誘致
- 末吉橋の架け替え工事を推進

プロフィール

- 公明党鶴見支部支部長 ●名古屋市長 ●愛知県立松蔭高校 創価大学を卒業 ●株式会社 中野組(現ナカノフード建設)勤務
- 2011年、横浜市議会議員初当選(現在3期目) ●防災士 ●57歳

尾崎太の挑戦

物価高対策で、鶴見に元気を。

公明党のネットワークで物価高対策として公共料金などの負担軽減を実現。引き続き、生活実感のある追加策に取り組みます。

子育て支援で、鶴見に希望を。

不妊治療の保険適用や出産育児一時金の増額を実現。高校3年生までの医療費無償化や児童手当の拡充を目指します。

小さな声に寄り添い、鶴見に安心を。

人生100年時代へ介護や医療の充実はもちろん、生活・就労も支えていきます。認知症の方や障がい者の支援も促進させます。

防災力・防犯力の向上で、鶴見に安全を。

鶴見川の治水対策や、かけ崩れ対策、避難所の整備を推進。また、通学路の安全対策や、防犯カメラ・防犯灯の増設も進めます。

鶴見川の治水対策や、かけ崩れ対策、避難所の整備を推進。また、通学路の安全対策や、防犯カメラ・防犯灯の増設も進めます。

公式HP

公明党

尾崎太ふとし

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時～午後8時

投票日に、投票所へ行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票 4月8日(土)まで

区役所投票所 午前8時30分～午後8時

臨時投票所 午前9時30分～午後8時

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。

※詳細はホームページをご確認ください。



選挙公報

午後8時まで投票できます
横浜市選挙管理委員会

2003年	→	現在
市内の道路総延長	7,604km	7,873km
市内の公園面積	1,573ha	1,863ha
特別養護老人ホーム	68施設	163施設
認可保育園	267か所	1,176か所
人口	約350万人	約377万人

この20年間
私が初当選した2003年と現在を比べてみると、

横浜の発展

私は5期20年間にわたり横浜市議員として活動してきました。この間、横浜は豊かに発展してきました。その源泉は人口増加です。私が初当選した2003年、横浜市は人口が約350万人でしたが、今では約377万人に増えています。

残念ながら、今後は人口減少の時代を迎えます。これまでと同様に人口増加を前提とした政策決定ではなく、人口減少を前提とした政策判断に転換しなければなりません。そこで、今後は人口減少に備え、持続可能なまちづくりを実現するために、次の4年間を「持続可能なまちづくり」の4年間に位置づけ、市民の「責任と約束」に掲げた政策項目の実現に向けて取り組まれます。その中でも特に4つの重点政策分野においてエネルギーを注いで参ります。そして実現のために2つの手段を駆使します。

4つの重点政策分野
子ども教育、福祉保健、防災まちづくり、環境経済

2つの実現手段
対話、テクノロジー

プロフィール
昭和42年3月24日生まれ/昭和61年神奈川県立光陵高校卒業/平成2年上智大学外国語学部卒業/平成2年三菱銀行(現・三菱UFJ銀行)入社/平成8年衆議院神奈川五区鈴木一誠の秘書/平成14年米国シラキュース大学情報大学院情報管理科学修士号取得/平成14年米国IT企業本社勤務/平成15年横浜市議員 初当選 以来5期連続当選

鈴木太郎 56歳 自民党

立憲民主党 「まっとうな政治」 戸塚から。

戸塚生まれ 戸塚育ち!!
日立幼稚園 東戸塚小学校 舞岡中学校

やまうら 英太 立憲民主党 公認

- 地域のことは地域で決める住民自治。**
※ 住民投票を行うための「住民投票条例」の制定を目指します。
※ 国と対等な地方自治を確立していきます。
- 税金の無駄遣いを許さない徹底した事業見直し。**
※ 市の事業を精査し見直しや効率化を進めます。
※ 次世代に財政負担を押し付けない市政運営をしていきます。
- 誇りの持てる新たな視点のまちづくり。**
※ 地域資源の活用や、交通弱者の移動手段を守るなど住みやすいまちづくりを進めます。
※ 民間事業者や、支援団体等と連携し、地域に住民が活躍できる環境を実現します。
- 子どもから大人・高齢者まで安心・安全・快適なまちづくり。**
※ 就労準備支援・就労訓練支援・家計改善支援・子どもの学習と生活への支援等、困難を抱えている人に伴走する支援を進めます。
※ 民間事業者、NPO、住民等、さまざまな主体が介護の担い手になるよう働きかけていきます。
- 中学校完全給食の早期実現。**
※ 給食費の無償化や、全員に給食を提供できる整備を進めます。

1974(昭和49)年2月13日生まれ 日立幼稚園卒園(東戸塚小隣)東戸塚小 舞岡中学校 国際海洋高等学校 グラドマキオン短期大学卒業(カナダ)オレゴン大学卒業(アメリカ) クロービス経営大学院修士課程修了

サラリーマン時代は二丁で、出店や商品のマーケティング分野に従事。しかし、その後、横浜の保育園待機児童問題に直面する。「何とか解決したい！」横浜市認定保育園の経営に園長として13年間、涙っこの笑顔のために奔走する。子供たちのためにも横浜の保育・教育の改革を行いたいと市政に挑戦を決意した。

□資格 保育士 □趣味 旅行・映画鑑賞

市政は皆の笑顔のために。

環境 1968年生まれ/高校卒業後歯科医に勤務20歳で結婚、次女の産後後保育園に入らず、歯科医を退職しヤクルトレディにその後、島村大参議院議員が理事長を務める歯科医に勤務、後に議員秘書を経て2015年、戸塚区より横浜市議員に挑戦、初当選(現2期目)
【役職】
自民党横浜市女性局長
戸塚区ゴルフ協会会長

安心安全 保土ヶ谷ゴミ焼却処理場整備で最新の脱塩化設備導入や余熱を活用した地域冷暖房システム導入など、環境学習機能を充実させます。省エネ再エネ設備の導入によりスマート自治・町内会館化を目指す。地域社会からの発展に活用し、町内会「横浜から脱炭素社会」の形成を推進する。町内会「横浜から脱炭素社会」の形成を推進する。

医療福祉 希少がん研究、先進医療の積極導入などを推進します。米重根岸跡地に市大医学部市大センター病院の運営やかな移転を進めます。スポーツを通じて身体的障害、知的障害、精神障害など障害への理解を深め共生社会を目指します。

教育 妊婦初診無料化、妊産期や産後の生活支援拡充。育児休業明けとなる1歳児や2歳児の受け入れ枠の拡大。一時預かり事業の拡充。きめ細かい子育て支援を横浜市独自で進め、国に対しても対応を求めたいです。

子育て 増加続ける児童虐待、いじめに対応するため児童相談所の増員。小中学生に配布したタブレットへの相談アプリ導入を進めます。子どもを守り健全に育成するための議員提案条例の制定。学校のトイレット紙の洋式化。

主な実績
市民相談5000件 地域実績400件
令和8年より中学校も全員給食スタート
戸塚バスセンター交差点安全対策の実施
公立小中学校のバリアフリー化を加速
大型スケートボード施設を建設中
ドローンを活用した災害対策の推進

プロフィール
●戸塚区 53歳 ●関東学院大学卒業 ●元プリズン販売会社社員 ●2011年4月 横浜市議員 初当選 ●現在、公明党神奈川県本部宣伝局長・スポーツ推進プロジェクト事務局長 ●戸塚区サッカー協会会長 ●防災士 ●市議員 3期

伏見ゆきえ 53歳 自民党公認

現場第一主義! 皆様の声をカタチに!

中島みつのは推進します

小児医療費助成を高校3年生まで拡充
コミュニティバス等を活用した地域交通の充実
AIなどの最新技術を活用した交通安全対策の推進
電気代、ガス代、ガソリン代高騰から家計を守る対策の大幅な拡充

公明党代表
山口 那津男
夜回り先生
水谷 修
神奈川県食肉販売業生活衛生同業組合 理事長
齋藤 武彦
特定行政書士
蛭川 奈美

中島みつのは 53歳

さかもと かつじ 国民民主党 公認

坂本勝司

3つの街づくり

- 安心・安全・快適に暮らせる街へ**
○人に優しい歩道整備とバリアフリー化を実現します
○災害に強い都市づくりとして、防災・減災対策に取り組めます
○地域力向上のため、自治会や町内会活動の活性化を図ります
- 福祉の充実と助け合いの街へ**
○地域包括支援センターと連携した在宅療養環境の整備を推進します
○障がいのある方も安心して暮らすために就労支援や社会参加しやすい環境の整備を推進します
- 安心して子育てできる街へ**
○中学校給食の提供方式や温かい給食の実現に向けて粘り強く、子ども達のための給食となるよう取り組みます
○待機児童ゼロおよび放課後児童施設の円滑な事業実施を推進し、子育て世代を支援します
○小児医療費助成制度の対象年齢を18歳まで拡大するよう求めます

プロフィール
1967年 戸塚区生まれ
1986年 神奈川県立岡津高等学校卒業
1988年 株式会社 日立製作所 戸塚工場入社
2011年 横浜市議員 初当選 (現在3期目)

【現職】
常任委員会:水道・交通委員会
特別委員会:健康づくり・スポーツ推進特別委員会
神奈川県バドミントン協会副会長
神奈川県小学生野球連盟副会長、他

カジノ止めた新しい市政をもっと前へ

大和田 やります!

学校給食 学校調理の中学校給食、給食費無償化
小児医療費 18歳まで無償化、出産費用ゼロ
特養ホーム 待機期間短縮、補聴器補助
地域交通 バス路線ミニバス等、地域公共交通の充実
気候危機 再エネ・省エネで脱炭素、原発ゼロ
ジェンダー 賃金格差解消、ハラ・セクハラ根絶
大型開発見直し 不要不急な大型公共事業、誘致大企業への優遇見直し
開かれた議会へ 政務活動費収収のネット公開、議員歳費の適正化検討

横浜港の米軍実動部隊配備NO! 大軍拡より市民の暮らし優先へ

大和田 あきお 日本共産党

改革実行。戸塚区 横浜のすべての世代のために!

横浜改革 停滞にNO! 維新にYES!

すべての世代が将来にわたって安心して暮らせる持続可能な都市、横浜の実現に向けて、市政改革を進めていきます。皆様の声を実現していく、庶民感覚重視の意思ある政治を進めていきます。

身を切る改革 議員定数削減、議員報酬削減を通じて自らの身を切る改革を断行し、住民の政治に対する信頼を取り戻します。	持続可能な自治体 公共施設の民営化等により財源を生み出し、自由度の高い予算編成が可能な財政体質をつくります。	子育て支援 18歳までの医療費や出産費用の無償化等を目指す。ハマ弁の中学校給食化の見直し。	プロフィール ●1964年8月17日横浜市生まれ ●横浜市立 小学校・中学校 ●日本大学横浜高校 ●日本体育大学 ●養生堂グループ社員 ●国会議員元公設秘書【約21年】
教育無償化 大学院を含む高等教育まで、すべての子どもが所得制限なく無償で通える環境づくりを目指します。	高齢者支援 早期発見・早期支援により健康寿命を延ばし、特別養護老人ホームを整備する等、真に必要な支援を強化します。	的確な福祉支援 生活保護の適正運用や行政サービスのフルコスト計算を進め、限られた財源の中で強力な福祉政策を実現します。	応援者の紹介 日本維新の会 代表 馬場 伸幸 日本維新の会 共同代表 吉村 洋文 日本維新の会 共同代表 松沢 じげふみ 参議院議員 衆議院議員 参議院議員 くした 誠一 大規模給食ゼロをめざす!
地域防災力強化 インフラ整備の老朽化対策、市民利用施設の耐震対策の推進等、地域防災力を高める取り組みを講じます。	統治機構改革 二重行政を解消し、道州制を見据え広域機能の集約化を図る等、抜本的な統治機構改革を行います。	しがらみ徹底排除 企業団体献金を受け取らないしがらみを作らないことを徹底し、真の住民目線で税の使い道を改めます。	

神崎豊太 かんざき とよた 日本維新の会 公認

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

街づくり 誰よりも真剣に!

元自衛官 横浜市議員

20年、中区でこつこつ街づくり!
①イベントや町内活動を通じて、商店街を再生!
②街路灯や防犯カメラを整備して、安全な街に!
③民生委員・児童委員として子ども食堂開設!

- ① 防災・減災の街づくり! 地域防災拠点の整備、顔の見える地域活動の支援・推進。就労環境・児童虐待・DV対策、多文化共生推進等。
- ② 子育てしたいまちヨコハマ! 現市長の中学校給食、医療費補助推進、出産・不妊治療の支援。
- ③ 市民参加の地域活動、街づくり! 自治会、民生・児童・青指・スポ推委員の支援強化。
- ④ 住民自治の推進! 直接政治に民意反映できる、常設型住民投票条例の制定。保護犬・保護猫活動への支援。リーダー等の管理強化。
- ⑤ 誰もが生き生きと暮らせる! 就労環境・児童虐待・DV対策、多文化共生推進等。
- ⑥ 関内・関外地区の活性化! 駅前再開発に合わせて、新しい交通動線の整備。商店街振興。
- ⑦ 日本一の教育都市を目指す! 学力格差解消、習熟度別の教育、英語教育の充実等。
- ⑧ ペットの殺処分をゼロへ! 保護犬・保護猫活動への支援。リーダー等の管理強化。

横浜市議・街づくりの経験、中区の皆さんとともに!
【さくまプロフィール】1975年8月生まれ横浜育ち。現立橋工業高校から陸上自衛隊に入隊。任期满后はアメリカに渡りWest Los Angeles Collegeを卒業。帰国後は会社を設立し、20年かけて吉田町や関内地区で地域街づくりを行う。商店街理事長、街づくり団体顧問、民生委員・児童委員。アメリカ連邦航空局認定ヘリコプターパイロット。

全カ国 Let's GO 立憲民主党 公認 衆議院議員 しのほら豪



立憲民主党 公認 さくま まもる 衛

いのち ▼コロナ感染拡大時にも対応できるように、病床と人員を増やし市民の命を守る医療提供体制を作ります。▼歩道の狭い道などの危険箇所をリストアップして交通事故を防ぎます。▼災害弱者の視点を想定して避難訓練を実施します。

市大病院 ▼高台にある米軍根岸住宅跡地に金沢区と南区の市大病院を統合した市大病院を建設する計画は、医療提供体制が縮小する恐れがあり、大規模な開発が必要です。予算や環境負荷や医療提供体制の変化を予測しつつ市民参加で慎重に再検討します。

くらし ▼なんでも相談ができるネットワークを作り、出張相談を行います。▼特養ホーム増設と介護人材の確保で安心して暮らせる介護体制を作ります。▼買い物や通院の足となるバス路線を整備します。▼子育て世帯を社会全体で応援します。



社民党公認 木林 ひでお

看護師の経験を活かします! 命とくらしを最優先

平和 ▼山下頭頭目の目と鼻の先にあるノーストックへの米軍配備に反対し、観音貯油施設も含めて早期返還を目指します。▼近隣諸国との緊張を高める軍備拡張と増税に反対します。▼日本国憲法9条を守り世界へ発信して平和に貢献します。

自治 ▼カジノ誘致を止めた市民の声を街づくりに活かします。▼山下頭頭目や日上瀬谷通信施設地区など大規模開発では各区内で市民会議を開催して市民の声を活かします。▼高齢者や障がい者や子育て世代などの困りごとを地域で解決する支援をします。

給食 ▼学校で調理する温かくておいしい中学校給食で食育を進めます。小中学校給食の無償化を実現します。▼横浜産の安全な食材を給食に使うことで子どもたちの健康を守り、さらに地産地消で横浜農業の活性化につなげます。

未来は変えられる 子どもたちが挑戦できる社会に

なぜ目指すのか
様々な子どもたちの居場所を確保したい。
国や市は児童養護施設が「家庭的ではない」という理由から、最大収容人数の縮小を施設に求めています。しかし、児童養護施設で育った私自身は、施設は一つの「家」として居場所を守ります。また、私自身中学生の頃に不登校にもなりました。子ども達にとって学校でもない、家庭でもない第三の居場所作りを進めます。

このまちで育った私が実現したいこと。

- 教育**
 - 早急な児童養護施設と里親制度のあり方の見直し
 - 将来的な卒業から子どもへの医療費等を兼ね、学費・給食費、施設費も含めた「教育費の完全無償化」
 - 不登校時のための居場所づくりへの支援
- まち**
 - 街中に、外出時一時みするのための「お元気ベンチ」の設置
 - 街中に街灯と防犯カメラがセットになった「スーパー防犯灯」の設置
 - 「本牧ロープウェイ構想」本牧エリアの交通利便性改善を目的とした、低価格で実現できる次世代交通「自走式ロープウェイ」の整備
- 行政**
 - 「横浜市かんたんアプリ」の導入で世帯環境等を登録するだけでサービスが案内されるシステムの実現
 - 「街を切る改革」や輸出の無駄を削減、事業収入増加による財政の健全化



公明党公認 福島 直子

一人の声から、中区をつくる! 福島直子は推進します!

- ① どの世代も安心の 中区 へ!
単身世帯が多い中区。高齢者も、若者も誰もが生きやすい横浜・中区をつくりたい。
*特別養護老人ホームなど、施設や住まいの充実
*介護・認知症の予防、認知症の当事者・家族の支援
*带状疱疹ワクチンの助成・定期接種の推進
*国との連携で、公明党の「子育て応援2026年プラン」を推進
- ② 防災・減災の 中区 へ!
大規模な地震は、いつ発生するか分かりません。
*木造住宅の密集地で、地震災害の予防や耐震化を推進
*避難先となる地域防災拠点(小中学校)などの設備強化
*マンションで在宅避難できる備えの啓発・推進(マンション防災)
*ペットの災害時避難環境を整備
- ③ 魅力と活力あふれるまち 中区 へ!
*横浜の宝・三溪園をより魅力的な観光資源に改良整備
*山下頭頭・米軍根岸住宅地区跡地の再整備
*中小企業・小規模事業者の相談体制強化、商店街支援
- 主な実績**
●山手駅、石川町駅、関内駅のバリアフリー化を実現
●みなと赤十字病院に「アレルギーセンター」「認知症疾患医療センター」を開設
●NPO等と連携し、生きづらさを抱える女性を支援(困難女性支援法)
●[南本牧はま道路]台風被害からの早期復旧に尽力
●小児医療費無償化を中学3年生まで拡充「保育・教育コンシェルジュ」の実現
●中学校全員給食がスタート(2026年から)
- プロフィール
*1979年 創価大学法学部卒業後、旧住友建設(株)に就職
*2003年 横浜市議会議員初当選
公明党神奈川県本部副代表、中支部長
*防災士・消防団員(山手第2分団)



公明党公認 福島 直子

3期目の挑戦! これからの中区をご一緒につくりませんか

~これからの主な約束! 今こそ思い切った改革~

- 救急車やゴミ収集車にAI搭載、待ち時間短縮へ
- 安全確保・犯罪抑止! 地域防犯カメラ設置拡充
- eスポーツ普及拡大による経済・地域活性化を推進
- 子どもの可能性を伸ばす子育て応援プログラムの推進! 空き店舗も活用!

プロフィール
1970年中区生まれ/元総務大臣秘書官/2児の父/義母と三世同居/悩んで笑って子育て・介護員→只中だからこその生活者 目標を常に持って活動中

いながみが「実現」した主な取り組みです!
 ◆本牧市民公園内にスケボーパーク開設
 ◆本牧市民プール 2023夏リニューアル・オープン
 ◆中区地域コミュニティ放送局マリンFM 開局
 ◆日ノ出町駅に可動式ホーム柵を設置
 ◆河川利活用推進! 中村川に橋脚整備
 ◆三溪園入口付近の通学路にガードレール設置
 ◆本牧大里町の路面塗装と道路鉄設置
 ◆本牧元町公園地域のシンボル大銀杏保存
 ◆本牧山頂公園会員登録制ドッグラン開設
 ◆新山下弁財天の移設と銘板設置 ほか
 日々の活動と詳しいプロフィールはこちら
 いながみホームページ → → → →



自民党公認 いながみ 俊之助

中区から創る安全・安心・元気な横浜

私の想いは、地域の皆様とご一緒に、力強い経済と魅力あるまちづくりを前進させ、自信と活力にあふれた横浜を、次代の方々に引き継いでいくことです。

誰もが生き生きと暮らすことができる横浜
●がんの早期発見・早期治療、生活習慣病の予防、身近なスポーツによる健康づくりの推進
●コロナ対策を教訓とした感染症対策と危機管理体制の構築、病診連携による地域医療提供体制の構築
●災害から市民の暮らしを守る横浜
●消防団の充実強化、地域防災拠点の機能強化、自助・共助による減災の取組みの推進
●風水害に対するがけ地対策やハザードマップ、防災アプリを活用した危機回避の意識醸成
●多くの人や企業を惹きつける横浜
●都心臨海部の魅力ある街づくりや関内・関外地区の賑わいと回遊性の創造
●企業誘致や新たな産業の創出、大型イベント誘致や魅力ある観光コンテンツづくり
●誰もが夢の実現に向けて学び働く横浜
●ICTを活用した学習支援や国際社会に通じるコミュニケーション能力の育成
●無業やひきこもりなど困難を抱えた若者の自立に向けた相談や居場所づくり、就労訓練の実施などの支援

プロフィール
●昭和26年中区野毛生れ
●本町小学校、浅野学園中学校、高等学校、関東学院大学経済学部 経営学卒業
●平成8年横浜市議会議員初当選以後連続7期当選
●中区スポーツ推進委員、横浜市早期野球連盟副会長



自民党公認 松本 研

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時~午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。
※詳細はホームページをご確認ください。



選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

くらしのなかに身近な市政を!!

- ◆清水富雄 略歴◆
- 昭和30年 西区西戸部町生まれ
 - 光源寺保育園
 - 市立一本松小学校卒
 - 市立老松中学校卒
 - 県立横浜平沼高等学校卒
 - 日本郵船株式会社
 - MMC 三本コービー(株)
 - 横浜市議員すが義傳秘書
 - 横浜市議員(現七期)
 - 第51代横浜市会議長
 - 第64代 全国市議会議長会会長

環境都市

- 危険なバス停等の点検と改善をすすめます。
- 老朽化した歩道橋等の修繕と安全確保。
- 「災害対策」の一環として伝教社の協定。

新しい教育

- グローバル社会で、活躍できる人材の育成。
- 学校内の学習環境の改善。
- 子どもの貧困対策など学校生活のきめ細やかな支援。

地域経済

- 2025年横浜グリーンEXPOを未来を担う子ども達の為に成功させます。
- インバウンド対策や、商店街の魅力発信による賑わい創出。
- 市内企業のビジネスチャンスの促進。海外横浜市事務所との連携。

輝く女性

- 女性起業家の成長ステージにあわせた創業・発展支援。
- 日本一女性が働きやすい都市の実現に向けて施策推進。
- 横浜女性活躍推進協議会と連携し働き方改革を推進。

福祉医療

- 地域包括ケアシステムの構築を協力に進めます。
- ガイドヘルプ事業を充実させ研修受講料の一部助成。
- 青年後見人制度の充実と信頼の人材確保。

子ども青少年

- 児童虐待早期発見、発生の確かな対応。
- 保育所待機児童解消を目指す10確保。
- 子育て支援、保育・教育の一環としての維持・向上を図ります。

愛する西区のために働きます



自由民主党公認
しみず 富雄
とみお 六十七才

自信を持って
推薦します
菅 義偉
加藤 元弥
黒岩 祐治



母なる西区とともに。福祉一流のヨコハマへ ひとりひとりに優しい、福祉一流のヨコハマへ

市民が主役の自治

11. 18区ある市内の行政区における民主的機能の向上に取り組み、ヨコハマの民主主義を守ります。

10. 市民一人ひとりが主権者としての権利を十分に発揮できる真の住民自治を深化させます。

守り合う防災

9. 豪雨等の風水害や大地震など、自然災害への備えをより一層強化します。

8. かけ地対策や橋梁、水道管等の老朽化対策など、市民の安全を守る事業を進めます。

世界標準の賃金

7. 低賃金で働く人々の労働条件を向上させます。

6. 横浜型リビングウェイジ制度の創設をめざします。

インクルーシブ教育

5. 知的障がい、肢体不自由など障がいのある児童生徒の育ちを支え、その家族も含めた支援を充実させます。

4. 障がいの有無を越え、皆がともに学ぶインクルーシブ教育を推進します。

支え合いの福祉

3. 年齢や障がいの有無にかかわらず安心して地域で暮らせる支援を進めます。

2. 介護・保育・障がい児者支援など、福祉人材の待遇改善に取り組みます。

おぎわら隆宏の11政策

1. 多様性を認め合い、共生社会を実現する施策を進めます。



立憲民主党公認
おぎわら 隆宏
たかひろ

おぎわら隆宏 プロフィール

1970年生まれ ドイツ・フランス・アルジェリア・イギリス・日本の5カ国で育つ。
立憲英学院卒 早大文卒 会社員 衆議院議員秘書 横浜市議員 (2007~2012)
参議院議員秘書 知的障がい者入所施設非常勤職員 横浜市議員 (2019~現在3期目)
初級障がい者スポーツ指導員

立憲民主党
市政に、良心を。



子どもからシニアまで安心して誇れる西区へ!

1 子育て世代の皆様へ

- 出産、小児医療費の負担軽減
- 保育・幼児教育の場の確保、日曜保育の実施へ
- 放課後キッズ、学童クラブの事業の見直し

2 シニア世代の皆様へ

- 地域の支えあいの推進
- シニアが生涯活躍できる仕組みづくり
- 藤棚商店街をはじめ、西区の商店街のにぎわいづくり

3 安心安全のまちづくり

- コロナ対策、町内会、自治会活動、消防団、NPO等の活動支援強化
- 野毛山、東ヶ丘、西戸部等の旧官舎跡地を防災拠点へ
- 横浜駅周辺地区の治安、治水対策

4 くらしを支えるために横浜の経済成長

- 2027横浜花博を軸とした観光客の誘致
- 山下ふ頭、野毛山の再開発
- 中小・小規模事業者の経営基盤強化

プロフィール

- ・奈良県橿原市出身
- ・中央大学法学部法律学科卒業
- ・広告会社就職、転勤で横浜へ
- ・30歳、飛び込みで菅義偉衆議院議員 公設秘書を務める
- ・40歳、秘書を退職、西区で活動中
- ・家族/妻、息子2人(7歳、3歳)
- ・自民党員 尊敬する人/菅義偉、豊田秀吉、豊田秀長
- ・趣味/まち歩き、読書 特技/暗算、早起き



あさだ
浅田 ゆうご
40歳

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 **4月9日(日)** 午前7時~午後8時

投票日に、投票所へ行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票 **4月8日(土)まで**

区役所投票所 午前8時30分~午後8時

臨時投票所 午前9時30分~午後8時

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認
いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせくだ
さい。

※詳細はホームページをご確認ください。



選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

選ばれる都市「よこはま」 選ばれる街「保土ヶ谷」を目指して

私達も応援しています。
前市長 菅義偉
参事 島村大
参事 古川なおき

「選ばれる都市」「選ばれる街」を目指して。大企業を誘致する「よこはま」のイメージを刷新し、市内企業に寄り添った支援を。また、子育て支援、高齢者支援、防災対策など、市民の生活を支える政策を推進し、都市計画を進め、地域交通の向上を図ります。



自民党公認 46歳
青木 淳 朗

プロフィール
昭和51年 保土ヶ谷生まれ保土ヶ谷育ち ●妻と地元小・中学校を卒業した2人の娘と在住 ●代々続くおとぎの家の家に生まれる ●セントメリー幼稚園、市立稚子小学校、●法政大学経済学部卒業 ●市内の建設会社から家業を経て、自民党横浜市議員団事務調査員を務める。 ●平成31年横浜市議員選挙 初当選【地域】 ●天王町町内会相談役 ●西谷駅まちづくり協議会顧問 ●消防団員(歴25年) ●自衛隊募集相談員 他

関たかふみはやる。8つの約束

自ら給料を削り、議員報酬削減を目指す
議員報酬年間約1600万円という議員特権に切り込み、議員全体の報酬引き下げ案を提出します。

出産と教育と子ども医療の無償化
所得制限なしの子育て支援策を打ち出すことで、未来への投資を強化します。子どもたちに「横浜に生まれてよかった、住み続けたい」と思ってもらえるような横浜市を目指します。

犬猫殺処分ゼロ
動物はモノじゃない。動物への虐待や犬猫殺処分を止めるための条例を制定します。



日本維新の会 関たかふみ

減税策で市民の生活費を増やす
すべての増税に反対。物価高やコロナ禍による経済停滞を打破するためには、減税策を講じて、市民の皆様の生活費を増やすことが必要です。

横浜ラーメン構想
家系・中華街・サンマー麵・ラー博・カップヌードルミュージアムなど横浜のラーメン文化を国内外に発信し、観光客やふるさと納税収入を増やします。

憲法改正
憲法は不磨の大典ではありません。時代の変化に合わせて改正すべきです。自衛隊の明記なども含めて地域の声を集めながら改憲議論をリードしていきます。

26歳 元横浜市職員

旧統一教会問題を徹底追及、被害者を守る
旧統一教会を巡る被害者救済の新たな周知だけに留まらず、地道に個別相談を積み重ねることで旧統一教会問題の解決に努めます。

プロフィール
平成8年生まれ(26歳) 趣味 家系ラーメン店巡り
法政大学卒・市内在住 スポーツ観戦
元横浜市職員 (横浜ベイスターズ) 海外サッカー
元国会議員 公設第一秘書

前神奈川県知事 / 参議院議員 松沢 成文

2019 ▶▶▶ 2023年 4年間の実績を一部紹介!!

- IR(カジノ)誘致の撤回
- 小児医療費助成事業における対象年齢の拡充(中学3年生まで)と所得制限および一部負担金の撤廃(令和5年8月~)
- 中学校給食が実現へ
- 市営住宅の空き駐車場を移動販売所として活用
- 鎌倉町地域の防災機能強化
- 天王町駅前タクシー乗り場の整備

地域の声が政策の原点!

- 1 生徒たちがワクワクする中学校給食の早期実現!
- 2 安心して暮らす!誰もが平等に公平に教育・医療・介護(介助)が受けられる安心社会の実現!
- 3 守る! コロナ禍からの生活・経済回復支援!
- 4 徹底した現場主義!身近な生活・地域課題の掘り起こしと課題解決!



立憲民主党公認 45歳
森ひろたか

森ひろたか プロフィール
●昭和52年11月生まれ(45歳) ●保土ヶ谷区新校ヶ丘在住 ●横浜市立橋中学校 / 横浜商科大学高等学校 / 関東学院経済学部 ●JFEスチール東日本製鉄所(旧、日本鋼管) ●同労働組合執行委員 ●現横浜市議員(1期)
活動の詳細はQRコードより

- 10の重点政策
- 1 介護・介助の支援策・体制強化
- 2 防災・減災対策の充実
- 3 保育・子育て施策の充実
- 4 子どもの貧困・児童虐待の根絶
- 5 小児医療費助成を高3まで(所得制限・一部負担なし)に拡充
- 6 いじめ・不登校対策の推進と教育費の軽減
- 7 中学校給食全食実食の実現、アレルギー対応給食の推進
- 8 地域経済活性化・中小企業支援
- 9 地域交通ネットワークの充実
- 10 脱炭素ゼロカーボン横浜の実現

皆さまの声をカタチに!

- 小児医療費 中学3年生まで無償化(2023年8月から)
- 市立中学校の給食実施(2026年度から全員給食)
- 横浜市犯罪被害者等支援条例の制定 ●ヘルプマークの配布
- JR保土ヶ谷駅東口にエレベーター設置 ●内水ハザードマップの作成
- 県税事務所跡地に複合施設を開設 ●ゴミ出しが困難な世帯をサポートする「ふれあい収集」

市民相談 11,000件
市民相談は政策づくりの原点



公明党公認
さいとう 伸一

- 01 物価高から暮らしを守る
▶電気・ガス・ガソリン料金の負担軽減
▶地域の実情に応じたきめ細やかな支援(プロパンガスの負担軽減や低所得世帯への支援などを求めています)
- 02 子育てに安心を
▶小児医療費を高校3年生まで無償化
▶児童手当の対象を18歳まで拡充
▶出産育児一時金を拡充(2023年度は50万円)
▶出産・子育て応援金の支給(妊娠時・出産時に各5万円)
▶不登校児童生徒、発達障がい児への支援を拡充
- 03 暮らしの安心へ
▶ビッグデータを活用した通学路の交通安全対策
▶デジタル区役所の推進(書かない・待たない・行かない)
▶認知症疾患医療センターの整備・拡充
▶帯状疱疹ワクチンの定期接種化
- 04 災害への備えを
▶浸水ハザードマップを全戸配布(2023年8月予定)
▶河川の治水対策/かけ地の安全対策
▶木造住宅・マンションの耐震化支援
- 05 地域交通の充実
▶敬老特別乗車証(敬老バス)の継続
▶交通不便地域の解消へ 新たな交通手段

【プロフィール】
■1968年2月4日横浜市生まれ ■市議5期 横浜市会 健康福祉・医療委員会委員長
■産業能率大学 経営情報学部卒業、日立ソフトウェアエンジニアリング(株)勤務後、衆議院議員(当時)上田勇の秘書を務める ■妻、娘、息子の4人家族 坂本町在住

LINE、TikTokも配信! さいとう伸一 SNSはこちら

新しい市政をもっと前へ

- 学校給食 学校調理の中学校給食、給食費無償化
- 小児医療費 18歳まで無償化 出産費用ゼロ
- 特養ホーム 待機期間短縮、補聴器補助
- 地域交通 バス路線ミニバス等 地域公共交通の充実
- 気候危機 打 再エネ・省エネで 脱炭素、原発ゼロ
- ジェンダー 平等 賃金格差解消、ハラズメント・痴漢根絶
- 大型開発見直し 不要不急大型公共事業 誘致大企業への優遇は正 議員歳費の適正化検討



北谷 まり 日本共産党 市会議員

横浜港の米軍実動部隊配備NO! 大軍拡より市民の暮らし優先へ

～生まれ育ったふるさと保土ヶ谷のために～

- 子育て・福祉・医療
●出生の自然増を目指し取り組みを総合的に推進
●いじめ等の相談の拡充・不登校児童生徒の社会的な自立支援
●自らの経験を踏まえ、ヤングケアラーへの対策と支援
●救急医療のさらなる強化
●健康寿命のさらなる延伸 → 元気なお年寄りをまちの力に!
- 災害対策
●中学生の防災教育の推進 → 中学生をまちの力に!
●まちの防災組織の取組など自助・共助の取組を推進
●消防体制・救急体制・消防団活動の充実強化
●バス路線の再編・強化やバス停の新設と安全対策の推進
●身近な地域交通の確保に向けての制度を推進 → 地域の足を確保!
●規制緩和やひとりや企業を呼び込む都市づくりの推進 → 保土ヶ谷を元気に!
- その他
●地産地消の推進・都市農業の推進 → がんばっている農家を応援!
●脱炭素社会の実現に向けた施策の拡充



自民党公認
いそべ 圭太 41歳

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時～午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。
※詳細はホームページをご確認ください。



選挙公報

午後8時まで投票できます
横浜市選挙管理委員会

地域を守る。未来を創る。

- 1 さまざまな交通手段の検討・導入で地域の足を守る
2 全員喫食の中学校給食実現で食育と生徒の健康を守る
3 中小規模事業者と商店街支援で地域経済を守る
4 常設型の住民投票条例で市民の声をを守る
5 産業育成と企業誘致で雇用を創る
6 脱炭素の積極的な推進で未来を創る
7 保育も介護も障がい者にも安心な街を創る
8 「特別市」制度の推進で効率的行政を創る



立憲民主党 公認
この典人



山の中市長誕生に全力! IR(カジノ)誘致撤回を実現!
1/10山の中市長へ「中期計画2022~2025」の力強い推進を要請しました。

活動・政策はホームページで。「この典人」で検索!

実行力と実現力!!

4年前の公約からチャレンジしてきた内容の詳細はこちらのQRコードをご覧ください

いままでも これからも 緑区に一生懸命。

斉藤たつや5つのチャレンジ

- 斉藤たつやは、災害に強いまちづくりに、チャレンジします!!
誰一人取り残さない街へ、チャレンジします!!
にぎわいと潤いのある緑区に、チャレンジします!!
横浜みどり政策の推進に、チャレンジします!!
財源の創出「かせぐ横浜」に、チャレンジします!!

自民党 推薦 詳しくは 斉藤たつや 検索



斉藤たつや 50歳

HP, Facebook, Instagram, Blog social media links

25歳が地域から改革!!

穴田たつひろ プロフィール

1997年10月23日生まれ
横浜市緑区東本郷在住
横浜市立緑区東本郷小学校-横浜市立緑区中学校
一橋大学経済学部卒業
一橋大学大学院経済学研究科修了
民間企業勤務を経て、現在に至る。
神奈川県議会議員(緑区)
神奈川県議会議員(緑区)

HP, Twitter, Instagram social media links



日本維新の会 公認
穴田 たつひろ

20代の議員は全国でも1%未満です。幅広い世代の声を取りこぼさない為に10年20年先を見据え、地域に愚直に寄り添います。特定の企業や団体から支援を受けないからこそ是非々の姿勢でできるしがらみのない政治。緑区にも次世代に繋ぐ新しい選択を。

再開発推進, 政治を身近に, 学校給食無償化, 身を切る改革, 地域から改革, ペットとの共存, チャレンジしやすい社会の実現

新しい市政をもっと前へ

学校給食, 小児医療費, 特養ホーム, 地域交通, 気候危機, ジェンダー, 大型開発見直し, 開かれた議会



日本共産党
石橋 さと子

未来は「あなたと創る。」

今期の議会質問、横浜市議員 最多の585分! 圧倒的な仕事量・提言で市政改革を断行します!

これからの政策, これまでの実績, 私たちも応援しています



自民党公認
かもしだ 啓介 38歳

あなたの声をカタチに

#7119 救急電話相談
保育・教育 コンシェルジュ
3つの教育無償化
動物愛護管理法を改正

その他、豊富な実績はこちら

プロフィール, 防災士

やりります! (横浜市・県国を結んで推進)
物価高に、追加対策
女性の過重負担を解消(介護、家事、育児)

いのち輝く横浜!
女性目線で「いのち」に寄り添う、「いのち」を守る!
安心して出産、子育てができる環境づくりを早急に!

細やかで配慮の利いた目線を市政に!
「ケア」にもっと優しさを!
選択肢の多い「共育(教育)」へ!
自然環境、動物との共生
地域交通の拡充で外出&買い物支援!



立憲民主党公認
おくだ 記子 40歳

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

想いはひとつ、未来に責任。

渋谷たけしは私にとって、本当に心を通じ合える、かけがえのない大切な同志です。少子化・超高齢化、人口減少という厳しい時代を迎える横浜市政において渋谷たけしはなくてはならない人材です。5期目の挑戦に、皆さまの大切な一票を渋谷たけしに託して下さい。私、菅義偉の心からお願いします。

右記のQRコードより私、菅義偉のメッセージを是非ともお聞き下さい。

東日本大震災から12年 関東大震災から100年

市会議員の使命は、市民の生命と財産を守ること！震災直後から続けている、被災地・気仙沼の皆さんとの交流から得た、経験と知恵を活かして災害に強いヨコハマを創ります。

ヨコハマの未来へ向けて

ムダを省く！議会を行政も、待たなし
長い間の習慣やなれ合いで、本来必要でない事業や予算が数多くあるはず。人口減少、少子高齢化が進む中で、ますます厳しさを増す横浜の財政の再建に向け、もう一度、すべてをゼロベースで見直し、徹底的にムダを省き、本来必要なものへの選択と集中を果たしていきます。当然、私たち議員のあり方も対象です。現在 86 人の議員定数を正面から見直し、本来あるべき議会の姿を真摯に議論してまいります。

ヨコハマ再出発！明日への確かな成長戦略

横浜は日本一可能性に富んだ、日本一の街だと信じています。横浜の持つ数多くの魅力を最大限発揮して、強い横浜を創るために、市民の皆さんの知恵を結集して、「税金をかせげる街ヨコハマ」へ向けて、横浜の再出発を果たしていきます。まずは、2027年の「花博」の大成をスタート台に、世界中の人々が行ってみたい、働きたい、暮らしたい、そんな街ヨコハマの具体的な姿を、批判を恐れず勇気を持って議論してまいります。

プロフィール/昭和33年 横浜生まれ
横浜緑ヶ丘高校 早稲田大学政経学部卒業
県会議員 衆議院議員 衆議院議員 衆議院議員 衆議院議員
公設第一秘書・政策秘書
横浜市議員 当選4回
自民党南区連合支部 支部長



自民党公認
渋谷たけし

世代を、つなぐ。

辛かったコロナ禍のその先へ...。できない約束はしない。未来への公約。

ゆさ大輔を選んでくれたから実現できた。感謝と初心を忘れず取り組んだ3期12年。

- ◇大型公園の完全禁煙化計画
- ◇停止中の保土ヶ谷ゴミ焼却場の再開に道筋を
- ◇三渓園「三重塔」公開、ナイトバー等で集客増
- ◇日本全国の「桜」を横浜に大集合
- ◇南スポーツセンターの体育館に空調整備
- ◇救急車やゴミ収集車にAI搭載、待ち時間短縮
- ◇根岸米軍に市大病院、市大跡地に地域病院を
- ◇都市間エネルギー協定等、脱炭素社会の推進
- ◇東北復興支援、夕張メロン物産展の継続
- ◇eスポーツ普及拡大 ◇学校トイレの洋式化
- ◇団地再生プログラム
- ◇三ツ沢公園の再整備
- ◇ドッグラン構想検討
- ◇横浜をロケの聖地に

- ◇小学校・中学校の放射線測定を早期に完了
- ◇横浜版・かけ対策が日本全国のモデルに
- ◇議員定数削減に積極的賛成 5→4 (2019~)
- ◇市営地下鉄・バス通学定期券の料金値下げ
- ◇ゴミ焼却場 24 時間化で事業ゴミの夜間受入
- ◇地下鉄ブルーライン全駅のトイレをきれいに
- ◇南区子どもオリンピック区内小学校で実施
- ◇旧南区総合庁舎の跡地問題→「ビエラ」誘致
- ◇期日前投票できる南図書館の外壁を塗り替え
- ◇平戸桜木道路・別所1C付近の道路修繕
- ◇市内唯一の夜間学級・時田中校庭に照明設置
- ◇中華街の食べ歩きゴミを劇的に減少
- ◇空き家対策 ◇介護判定までの時間を短縮
- ◇学校体育館空調整備 ◇商店街活性化条例 他

プロフィール

1981年生。横浜高校へ入学、野球部に入部。桜美林大学に進学も家業閉鎖により勉学断念、民間ゴミ工場に就職。勤務先で菅義偉・衆議院議員と出会い秘書に。2011年初当選。以後、連続当選。現職3期。



横浜市会議員 自民党
ゆさ大輔 だいすけ 41歳

[1] 防災・減災の推進

- ①学校体育館のエアコン設置を推進
- ②公共施設のWi-Fi環境を拡充
- ③防災情報のプッシュサービスを推進

[2] 人生100年時代の備え

- ①帯状疱疹ワクチン接種を助成
- ②南区に認知症疾患医療センターを設置
- ③地域包括ケアシステムの構築

[3] 子育て世代を全力応援

- ①小児医療費助成を高校3年生までに拡充
- ②児童手当の所得制限を撤廃し、対象年齢を18歳までに引き上げ
- ③子ども家庭センターを設置

[4] 物価高対策を強力に推進

- ①物価高対策として、公的資金を投入



公明党公認
仁田まさとし

実現力No.1 地域を守る防災士 最新情報がわかる 仁田ライン公式アカウント

- 防災・減災
 - 雨水幹線の整備を推進
 - 急なげけ地の崩壊対策工事を推進
- 人生100年時代の備え
 - 認知症疾患医療センターを9か所に拡充
 - コミの「ふれあい収集」の実現
- 子育て世代を全力応援
 - 小児医療費助成を中学生3年生までに拡充
 - 中学生の校外活動、1市営地下鉄料金50%OFFを実現
- 物価高対策を強力に推進
 - レシ活VA LUEの実現

新しい市政をもっと前へ

- 学校給食** 学校調理の中学校給食、給食費無償化
- 小児医療費** 18歳まで無償化、出産費用ゼロ
- 特養ホーム** 待機期間短縮、補聴器補助
- 地域交通** バス路線ミニバス等、地域公共交通の充実
- 気候危機** 再エネ・省エネで脱炭素、原発ゼロ
- ジェンダー** 賃金格差解消、ハラスメント・痴漢根絶
- 大型開発見直し** 不要不急な大型公共事業誘致大企業への優遇は正
- 開かれた議会へ** 政務活動費領収書のネット公開、議員歳費の適正化検討

横浜港の米軍実動部隊配備NO! 大軍拡より市民の暮らし優先へ



日本共産党 市会議員
あらさき由美子

たぬる若さどかく動く!!

- 全ての世代にやさしいまちをつくる**
 - 子育て、保育・教育環境の充実と支援強化
 - 福祉、医療、介護助の充実と支援強化
 - 「地域包括ケアシステム」の拡充・強化
- 安心・安全で住みやすいまちをつくる**
 - まちの不燃化・耐震化・無電柱化の推進
 - かけ地対策・空き家対策の推進
 - 公共施設、インフラ設備の耐震化・更新の計画的な推進
- つながり・支え合うまちをつくる**
 - 見守り・支え合うコミュニティづくり
 - 国籍や性別、障がいなどに開かない、多様性を認め合うまちづくり
 - ひとり親世帯や単身世帯などを孤立させない地域コミュニティづくり
- 住んで楽しいまちをつくる**
 - 生活を支える交通環境の充実
 - 空き店舗の積極的な活用を支援し、地域を活性化
 - 地域を支える町内会・自治会への支援強化



立憲民主党 公認候補
高田たかだ しゅうへい

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時~午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。

※詳細はホームページをご確認ください。

